

Wakayama University

Course Guide 履修手引

全学共通科目
(教養教育科目 連携展開科目)

handbook for 2026 students
令和8年度

令和8(2026)年度 学年暦・授業計画

第1クォーター：1Q
 第2クォーター：2Q
 第3クォーター：3Q
 第4クォーター：4Q

土・日・祝日・夏季一斉休業
 授業休止日

()数字…クォーター授業回
 曜日+()数字…代替授業曜日+クォーター授業回

○数字…セメスター授業回
 ○数字+補…セメスター補講日
 曜日+○数字…代替授業曜日+セメスター授業回

注) 予備日は、気象警報発表等により授業休止となった授業の代替実施等に充てる。
 注) 授業休止は、学部・学環及び大学院のすべての授業を対象とする。

和歌山大学

| 月/曜 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 学年暦 |
|-----------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|---|--|
| 令和8年 (2026年) | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 4月 1日(水) 前期開始 |
| | | | | | | | | 4月 5日(日) 入学式/新入生ガイダンス |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 4月 6日(月) ガイダンス/前期・通年・1Q・2Q 事前登録開始 13:00 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 4月 7日(火) ガイダンス/前期・通年・1Q・2Q 事前登録締切 17:00 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 4月 8日(水) ガイダンス /前期・通年・1Q・2Q 履修登録開始 00:00 |
| | | | | | | | | 4月 9日(木) 履修相談/前期・通年・1Q・2Q 履修登録締切 23:59 |
| | | | | | | | | 4月10日(金) 学生相談 4月13日(月) 前期・通年・1Q 授業開始 4月29日(水) 休日(昭和の日) |
| 5月 | | | | | | 1 | 2 | 5月 3日(日) 休日(憲法記念日) |
| | | | | | | (3)(3) | | 5月 4日(月) 休日(みどりの日) |
| | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 5月 5日(火) 休日(こどもの日) |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 5月 6日(水) 休日(振替休日) |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 5月 7日(木) 代替授業日:水曜日授業実施 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 5月 8日(金) 前期・通年・1Q 履修登録取り消し開始 9:00 |
| | 31 | | | | | | | 5月12日(火) 前期・通年・1Q 履修登録取り消し締切 13:00 |
| 6月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 6月 1日(月) 創立記念日 |
| | | (7)(7) | (7)(7) | (7)(7) | (7)(7) | (8)(8) | 予備日 | 6月 6日(土) 予備日 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 6月12日(金) 2Q 授業開始 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 6月13日(土) 予備日/1Q 授業終了 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | |
| 28 | 29 | 30 | | | | | | |
| 7月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 7月 3日(金) 2Q 履修登録取り消し開始 9:00 |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 7月 7日(火) 2Q 履修登録取り消し締切 13:00 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 7月17日(金) 授業休止日(学生大会) |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7月20日(月) 休日(海の日) |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 8月 | | | | | | | 1 | 8月 4日(火) 前期セメスター科目試験・補講期間開始 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 8月 8日(土) 予備日 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 8月10日(月) 夏季休業開始 ※夏季休業日であるが、学則第6条第3項により、授業を実施する。 前期セメスター科目試験・補講期間終了 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 8月11日(火) 休日(山の日)予備日/前期・2Q 授業終了 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 8月12日(水) 夏季一斉休業開始 |
| | 30 | 31 | | | | | | 8月18日(火) 夏季一斉休業終了 |
| 9月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 9月14日(月)~ 前期・1Q・2Q 成績開示 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 9月16日(水) 前期・1Q・2Q 成績異議申立期限 ※卒業・修了学年除く |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 9月18日(金) 後期・3Q・4Q 事前登録開始 9:00 夏季休業終了 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 9月21日(月) 休日(敬老の日) |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | | | | 9月22日(火) 休日(国民の休日) |
| | | | | | | | | 9月23日(水) 休日(秋分の日) |
| | | | | | | | | 9月24日(木) 後期・3Q・4Q 事前登録締切 17:00 |
| | | | | | | | 9月25日(金) 前期 学位記授与式 9月28日(月) 後期・3Q・4Q 履修登録開始 00:00 9月29日(火) 後期・3Q・4Q 履修登録締切 23:59 9月30日(水) 前期終了 | |

| 月/曜 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|-----------------------|--------------|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|---|
| 10月 | | | | | 1 (1) ① | 2 (1) ① | 3 | 10月 1日(木) 後期開始/後期・3Q授業開始 10月 12日(月) 休日(スポーツの日) |
| | 4 | 5 (1) ① | 6 (1) ① | 7 (1) ① | 8 (2) ② | 9 (2) ② | 10 | 10月 15日(木) 代替授業日:月曜日授業実施 10月 23日(金) 後期・3Q 履修登録取り消し開始 9:00 10月 27日(火) 後期・3Q 履修登録取り消し締切 13:00 |
| | 11 | 12 スポーツの日 | 13 (2) ② | 14 (2) ② | 15 月②月② | 16 (3) ③ | 17 | |
| | 18 | 19 (3) ③ | 20 (3) ③ | 21 (3) ③ | 22 (3) ③ | 23 (4) ④ | 24 | |
| | 25 | 26 (4) ④ | 27 (4) ④ | 28 (4) ④ | 29 (4) ④ | 30 (5) ⑤ | 31 | |
| 11月 | 1 | 2 (5) ⑤ | 3 文化の日 | 4 (5) ⑤ | 5 (5) ⑤ | 6 (6) ⑥ | 7 | 11月 3日(火) 休日(文化の日) 11月 20日(金) 授業休止日(大学祭準備) 11月 21日(土) 大学祭 11月 22日(日) 大学祭 11月 23日(月) 休日(勤労感謝の日)(大学祭後片付) |
| | 8 | 9 (6) ⑥ | 10 (5) ⑤ | 11 (6) ⑥ | 12 (6) ⑥ | 13 (7) ⑦ | 14 | |
| | 15 | 16 (7) ⑦ | 17 (6) ⑥ | 18 (7) ⑦ | 19 (7) ⑦ | 20 大学祭準備 | 21 大学祭 | |
| | 22 大学祭 | 23 勤労感謝の日 大学祭後片付 | 24 (7) ⑦ | 25 (8) ⑧ | 26 (8) ⑧ | 27 (8) ⑧ | 28 | |
| | 29 | 30 (8) ⑧ | | | | | | |
| 12月 | | | 1 (8) ⑧ | 2 予備日 | 3 予備日 | 4 (1) ⑨ | 5 | 12月 2日(水) 予備日 12月 3日(木) 予備日/3Q 授業終了 12月 4日(金) 4Q 授業開始 12月 25日(金) 4Q 履修登録取り消し開始 9:00 12月 27日(日) 冬季休業開始 |
| | 6 | 7 (1) ⑨ | 8 (1) ⑨ | 9 (1) ⑨ | 10 (1) ⑨ | 11 (2) ⑩ | 12 | |
| | 13 | 14 (2) ⑩ | 15 (2) ⑩ | 16 (2) ⑩ | 17 (2) ⑩ | 18 (3) ⑪ | 19 | |
| | 20 | 21 (3) ⑪ | 22 (3) ⑪ | 23 (3) ⑪ | 24 (3) ⑪ | 25 (4) ⑫ | 26 | |
| | 27 冬季休業開始 | 28 | 29 | 30 | 31 | | | |
| 令和9年 (2027年) 1月 | | | | | | 1 元日 | 2 | 1月 1日(金) 休日(元日) 1月 5日(火) 冬季休業終了 ※冬季休業日であるが、学則第6条第3項により、授業を実施する。 1月 6日(水) 4Q 履修登録取り消し締切 13:00 1月 8日(金) 代替授業日:月曜日授業実施 1月 11日(月) 休日(成人の日) 1月 15日(金) ※授業休止5・6限(大学入学共通テスト準備) 代替授業は2月9日(火)5・6限 1月 16日(土) 大学入学共通テスト実施〔関係者以外入構禁止〕 1月 17日(日) 大学入学共通テスト実施〔関係者以外入構禁止〕 |
| | 3 | 4 | 5 (4) ⑫ | 6 (4) ⑫ | 7 (4) ⑫ | 8 月④月⑫ | 9 | |
| | 10 | 11 成人の日 | 12 (5) ⑬ | 13 (5) ⑬ | 14 (5) ⑬ | 15 (5) ⑬※ | 16 | |
| | 17 | 18 (5) ⑬ | 19 (6) ⑭ | 20 (6) ⑭ | 21 (6) ⑭ | 22 (6) ⑭ | 23 | |
| | 24 | 25 (6) ⑭ | 26 (7) ⑮ | 27 (7) ⑮ | 28 (7) ⑮ | 29 (7) ⑮ | 30 | |
| | 31 | | | | | | | |
| 2月 | | 1 (7) ⑮ | 2 (8) ⑯補 | 3 (8) ⑯補 | 4 (8) ⑯補 | 5 (8) ⑯補 | 6 | 2月 2日(火) 後期セメスター科目試験・補講期間開始 2月 8日(月) 後期セメスター科目試験・補講期間終了 2月 9日(火) 予備日(1/15代替授業5・6限) 2月 10日(水) 予備日 後期・通年・4Q 授業終了 2月 11日(木) 休日(建国記念日) 2月 23日(火) 休日(天皇誕生日) 2月 25日(木) 前期日程入学試験実施〔関係者以外入構禁止〕 |
| | 7 | 8 (8) ⑯補 | 9 予備日 | 10 予備日 | 11 建国記念日 | 12 | 13 | |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | |
| | 21 | 22 | 23 天皇誕生日 | 24 | 25 前期入試 | 26 | 27 | |
| | 28 | | | | | | | |
| 3月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 3月 12日(金) 後期日程入学試験実施〔関係者以外入構禁止〕 3月 15日(月)~ 後期・通年・3Q・4Q 成績開示 3月 16日(火) 春季休業開始 3月 17日(水) 後期・通年・3Q・4Q 成績異議申立期限 ※卒業・修了学年除く 3月 21日(日) 休日(春分の日) 3月 22日(月) 休日(振替休日) 3月 25日(木) 学位記授与式 3月 31日(水) 後期終了/春季休業終了 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 後期入試 | 13 | |
| | 14 | 15 | 16 春季休業開始 | 17 | 18 | 19 | 20 | |
| | 21 春分の日 | 22 振替休日 | 23 | 24 | 25 学位記授与式 | 26 | 27 | |
| | 28 | 29 | 30 | 31 春季休業終了 | | | | |

全学共通科目 履修手引

| | |
|---------------------------------------|----|
| 和歌山大学の教育の基本方針 | 5 |
| 和歌山大学 ディプロマ・ポリシー（学位授与方針） | 5 |
| 和歌山大学 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針） | 5 |
| 履修登録の手続き | 7 |
| 履修登録の準備 | 7 |
| 履修登録方法と期間 | 7 |
| 履修登録の流れ | 8 |
| 授業科目と単位の仕組み | 9 |
| 授業科目の名称と符号 | 9 |
| 単位数と学修時間 | 9 |
| 授業の開講形態 | 9 |
| 全学共通科目の構成 | 10 |
| 全学共通科目の科目区分と科目群 | 10 |
| 教養教育科目と連携展開科目について | 11 |
| 全学共通科目の必修科目について（R8年度以降入学生対象） | 11 |
| 各科目群の詳細 | 12 |
| 【7】グローバル教育科目群 | 13 |
| グローバル教育科目群の概要 | 13 |
| 英語科目 | 13 |
| 1. 英語科目の基本構成と卒業要件 | 13 |
| 2. 各科目の授業形態と学習方法 | 14 |
| 3. クラス分けと履修登録の手順 | 14 |
| 4. TOEIC IP テストの受験義務と詳細 | 14 |
| 5. 外部英語検定試験の成績に基づく単位認定 | 15 |
| 6. 履修免除制度（外部検定試験・短期留学） | 16 |
| 7. 履修免除と単位認定の具体的なケーススタディ | 16 |
| 8. 単位を落とした場合（再履修）等の対応 | 17 |
| 9. 英語を第一言語とする外国人学生への特例 | 17 |
| 多様なグローバル教育科目 | 20 |
| 【8】データインテリジェンス科目群 | 22 |
| 【9】キャリア／アントレプレナーシップ科目群 | 24 |
| 【10】資格科目群（博物館学芸員資格） | 25 |
| 【11】自主演習科目群 | 26 |
| 【12】サテライト科目群 | 28 |
| 【その他】センター提供科目 | 29 |
| 食農総合研究教育センター | 29 |

| | |
|----------------------------------|----|
| 災害科学・レジリエンス共創センター | 30 |
| 単位互換制度 | 31 |
| わかやま日本学副専攻（2025 年度以前入学生対象） | 32 |
| 科目ナンバリング | 34 |
| 授業科目のナンバリング | 34 |
| ナンバリングの目的 | 34 |
| ナンバリングの構成 | 34 |
| 授業科目表 | 35 |
| 付録 | 54 |

和歌山大学の教育の基本方針

学士課程 [全学] <令和8年度入学生対象>

和歌山大学 ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

和歌山大学卒業時に身につけているべき能力を、5つの要素で構成したディプロマ・ポリシーにより、次のように定める。5つの要素の比重や具体は各学部・学環で異なるが、卒業する全ての学生がこの5つの要素に関わる能力を身につけている必要がある。

1.幅広い教養と分野横断的な学力

- ・教養教育により、普遍的な思考力と、時代や社会が求める実践的な力を身につけている。
- ・専門分野の枠を超えて求められる知識や思考法などの知的な技法の基礎を身につけている。

2.専門的知識や技能

- ・専門分野における十分な見識を身につけることにより、専門職業人としての知識・技能を備えている。

3.課題解決力と自己学修能力

- ・修得した知識・技能を活用して課題を解決し、主体的に学び続ける能力、意欲と態度を備えている。

4.協働性とコミュニケーション能力

- ・他者と協働して物事に取り組み理解する能力、意欲と態度を備えている。

5.地域への関心と国際的視点

- ・地域の特性を理解し、地域の課題解決に寄与する意欲や態度を備えている。
- ・異文化理解力、コミュニケーション力を身につけ、国際的視野を備えている。

和歌山大学 カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

学士課程にかかる学修成果を身につける教育課程を次の方針に基づき編成し実施する。

【教育課程編成の視点と内容】

1. 本学では、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を育成するため、幅広い教養や専門教育の基盤となる共通教育と各学部の専門分野を体系的に学ぶ教育課程を設置する。
2. 学生の履修を支援するため、シラバスとともに、科目間の関連や学修の順序を履修系統図、ナンバリングや履修モデル等で明示する。
3. 主体的な学びの確立のために、すべての授業において、授業時間外学修を促進すると共に、それらに充てる時間を十分に確保できるように履修登録制限（キャップ制）を設ける。
4. 授業アンケート、入学者アンケート、卒業予定者アンケートなどの学生調査と各種統計データの分析にもとづき、個々の授業科目の教育効果や、学生の学修到達目標の達成状況について検証し、教育課程の改善につなげる。

【教育課程展開の授業形態・方法】

1. PBL やグループワークなどアクティブラーニングの視点を取り入れた授業を行うことで、社会人や職業人として必要なコミュニケーション力や協働する力、課題解決力などを身に付ける機会を設定する。
2. 様々な授業形態（講義、演習、実験、実習、実技など）を利用しながら、対面や遠隔、オンデマンドを適切に組み合わせた授業を行うと共に、学習管理システム（LMS）の利用を促進することで学習効果を高める。
3. 学生の履修を支援し、自己学修能力を育成するために学修ポートフォリオを利用し、学修状況の確認、学修計画の立案や振り返りの機会を提供する。
4. 履修上特別な配慮を要する学生に対し、適切な支援を行う。

【学修成果の評価方法】

1. シラバスに到達目標や評価方法を明示し、評価の透明性を確保すると共に、小テストや試験、レポート、口頭試問など多様な評価方法を用いて妥当性・信頼性のある成績評価を行う。
2. 学修ポートフォリオにて成績評価やGPA、DP達成状況を示すことで、学生が学修成果を確認でき、その後の履修や自らの進路に資する情報を提供する。
3. 卒業研究等を課すことで、ディプロマ・ポリシーで示された資質・能力の総合的な評価を行う。

履修登録の手続き

授業を受講し、単位を修得するためには、カリキュラムや履修登録方法を理解したうえで、期日までに正しい履修登録手続きが必要です。

履修登録の準備

(1) 履修手引

全学共通科目履修手引および各所属学部等の履修手引。各学部等のカリキュラム・卒業要件や履修方法が記載されています。必ず履修しなければならない必修科目等を確認しましょう。また、開講されている科目の一覧も履修手引に示されています。

(2) 和歌山大学アカウント

履修登録は教育サポートシステムから行います。教育サポートシステムにログインするためには和歌山大学のアカウント（メールアドレス・パスワード）が必要です。

(3) シラバス

シラバスには、授業の到達目標や成績評価方法等、授業計画が示されています。履修上の注意事項や履修条件などが示されていることもありますので、履修する科目を決定する際に必ず事前に確認してください。

履修登録方法と期間

履修登録は教育サポートシステム上で行います。大学全体の履修登録期間は本書の冒頭に掲載している「学年暦・授業計画」を確認してください。教養教育科目・連携展開科目の登録期間や対象科目については、教育サポートシステムや和歌山大学 Moodle にて掲示およびメールで通知しますので、確認してください。

(1) 事前登録(抽選)

人数制限のある科目が対象です(教養教育科目・連携展開科目の大部分が対象)。和歌山大学Moodle上で対象科目を確認し、事前登録期間に履修登録を行ってください。事前登録期間終了後に定員を超えている科目は、抽選処理によって受講可否が決定します。

(2) 先着登録

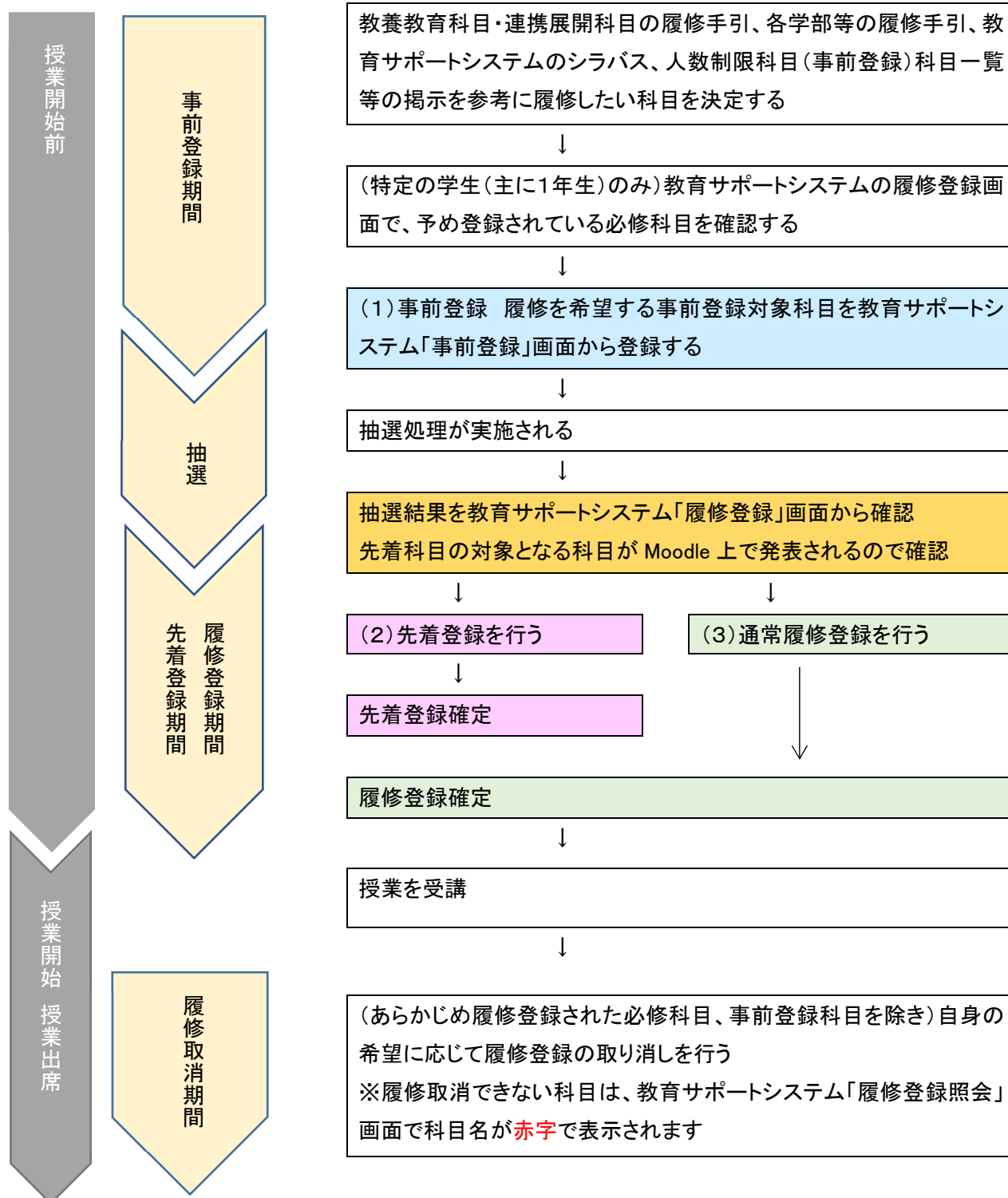
事前登録(抽選)で受入定員に達しなかった科目が対象です。先着登録期間に先着受付を行います。和歌山大学Moodle上で対象科目を確認し、先着登録期間に履修登録を行ってください。

事前登録(抽選)にはずれた場合は、先着登録科目の履修を検討してください。

(3) 通常登録

人数制限のない科目の登録です。履修登録期間に履修登録を行ってください。

履修登録の流れ



授業科目と単位の仕組み

授業科目の名称と符号

授業科目名の末尾に「Ⅰ」「Ⅱ」や「A」「B」をつける場合があります。これらの表記のある授業科目では、履修の順序や組み合わせに制限を設けている場合があります。

- ・「Ⅰ」「Ⅱ」: 相互に関連があることを示しています。原則として「Ⅰ」の修得後に「Ⅱ」を履修できます。
- ・「A」「B」: それぞれが独立した内容であることを示しています。

単位数と学修時間

1単位の修得には、**45時間の学修**が必要です。授業方法により授業時間と時間外学修の配分が異なります。

| 授業の方法 | 1単位の修得に必要な学修時間(45時間) |
|-------|---------------------------------|
| 講義 | 授業 15 時間(7.5 回) + 授業時間外学修 30 時間 |
| 演習 | |
| 実験・実習 | 授業 30 時間(15 回) + 授業時間外学修 15 時間 |
| 実技 | |

いくつかの授業方法を組み合わせて行われる授業では、その授業科目ごとに 1 単位の修得に必要な授業時間数の組み合わせを決めています。

(参考)和歌山大学成績評価及び単位修得並びに GPA 制度に関する規程 第4条抜粋

(単位の計算方法)

第4条 1単位の授業科目は 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成されるものとし、1単位の授業科目に必要な授業時間数は、次の各号のとおりとする。

- (1)講義は、15 時間の授業をもって1単位とする。
- (2)演習は、15 時間から 30 時間の授業をもって1単位とする。
- (3)実験、実習及び実技は、30 時間の授業をもって1単位とする。
- (4)二以上の方法の併用による場合については、第1号から第3号の時間数にそれぞれの方法による割合を乗じて得た時間数の和をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、必要な学修等を考慮して、教授会または研究科会議の議を経て単位数を定めることができる。

授業の開講形態

学期は、前期・後期の2学期制とし、各学期をさらに2つの期間(クォーター、(前期:第1Q・第2Q、後期:第3Q・第4Q))に区分しています。授業には、次のような開講形態があります。

- クォーター科目…各クォーター期間中に8週で完結する授業科目
 - ①週2回開講2単位科目…各クォーター内で週2回 8 週で完結する授業科目
 - ②2コマ連続開講2単位科目…各クォーター内で、2コマ連続開講により週1回 8 週で完結する授業科目
 - ③週1回開講1単位科目…週1回8週で完結する授業科目
- セメスター科目…前期・後期の授業期間中に週1回15週で完結する2単位の授業科目
- 通年科目…前期・後期を通して開講し、週1回30週で完結する4単位の授業科目
- 集中講義…主に夏季または冬季休業中の数日間に集中して行う授業科目

全学共通科目の構成

全学共通科目の科目区分と科目群

和歌山大学の授業科目は、学部で実施される専門教育科目と、学部を超えて実施される全学共通科目(教養教育科目、連携展開科目)に分類されます。これらの科目は、それぞれ目的に沿って体系化・構造化されています。みなさんはこれらの科目の全体を把握したうえで、将来の夢を描きながら主体的かつ計画的に履修を進め、いわゆる「学士力」(知識、汎用性スキル、態度・志向性、創造的思考力など)を身につけていきます。

全学共通教育の目的は、幅広い教養、分野横断的学力(俯瞰力)、課題解決能力、コミュニケーション能力、主体的に学び続ける能力、論理的思考力などを有し、専門的な知識やスキルを活用して様々な分野で他者と協働できる人材を育成することです。この目的を達成するために、「教養教育科目」、および教養教育と専門教育を結びつける「連携展開科目」を開講します。

教養教育科目と連携展開科目は、分野ごとに下記の科目群に分類されます。

科目群

| | | |
|--------|--------|-----------------------|
| 全学共通科目 | 教養教育科目 | 全学共通必修科目 |
| | | 他学部優先科目群 |
| | | 人文系科目群 |
| | | 社会科学系科目群 |
| | | 自然科学系科目群 |
| | | 学際系科目群 |
| | | 生涯スポーツ科目群 |
| | | 教育系免許科目群 |
| | | データインテリジェンス科目群 |
| | | グローバル教育科目群 |
| | | キャリア／アントレプレナーシップ科目群 |
| | 連携展開科目 | データインテリジェンス展開科目群 |
| | | グローバル教育展開科目群 |
| | | キャリア／アントレプレナーシップ展開科目群 |
| | | 地域指向科目群（寄附講義など） |
| | | サテライト科目群 |
| | | 資格科目群 |
| | | 自主演習科目群 |

教養教育科目と連携展開科目について

教養教育科目と連携展開科目はどちらも全学共通科目ですが、卒業までに修得しなければならない単位の取扱いは、所属の学部等によって異なります(各学部・学環の卒業要件を参照)。教養教育科目は、時間割コードが「G」から始まるのに対して、連携展開科目は時間割コードが「R」からはじまります。履修計画を立てる際には、自身が履修を希望している科目が教養教育科目なのか、連携展開科目なのかをきちんと確認してください。

全学共通科目の必修科目について(R8年度以降入学生対象)

全学共通科目の必修科目は下記のとおりです。

| 配当年次 | 科目名 | 開講学期 | 単位数 | 科目群 |
|------|---|------|-----|----------------|
| 1年 | わかやまから未来を描く | Q1 | 1 | 全学必修科目 |
| | データサイエンスへの誘いA | Q1 | 1 | データインテリジェンス科目群 |
| | データサイエンスへの誘いB | Q2 | 1 | データインテリジェンス科目群 |
| | 情報リテラシー | 前期 | 2 | データインテリジェンス科目群 |
| | 英語ワークショップA | 前期 | 2 | グローバル教育科目群 |
| | 英語スキルA | 後期 | 2 | グローバル教育科目群 |
| | <u><システム工学部・社会インフォマティクス学環生のみ></u> 情報処理基礎 | 後期 | 2 | データインテリジェンス科目群 |
| 2年 | 英語スキルB | 前期 | 2 | グローバル教育科目群 |
| | 英語ワークショップB | 後期 | 2 | グローバル教育科目群 |

わかやまから未来を描く

「わかやまから未来を描く」は、教養教育科目をとおしての学修の端緒を開く全学必修の授業科目です。1年次全員が、学部等の枠を越えて4つのクラスに分かれて共修します。指定されたクラスで履修してください。

データサイエンスへの誘いA・B

Society 5.0 で実現される社会では、広範囲に「ひと」と「もの」が繋がるとされています。このような社会では、膨大な数値データからイベントの傾向を把握し、適切な代表値を用いて評価する能力及びその技能が文理を問わず求められます。こうした能力の基礎となる、数値データの基礎的な見方及び取り扱い方を学ぶ導入科目「データサイエンスへの誘いA・B」を全学必修としています。オンライン授業で学びます。

情報リテラシー、情報処理基礎

コンピュータを利用した効率的な情報の収集・整理など情報処理に関する知識と技能を身に付けます。全学共通クラスで実施し、オンライン授業で学びます。

1年次前期に開講される「情報リテラシー」は全学必修です。後期に開講される「情報処理基礎」はシステム工学部生・社会インフォマティクス学環生は必修です。

英語スキルA・B、英語ワークショップA・B

全学共通の内容で実施します。詳細は、後述の「英語科目」(p.13～)をご確認ください。

各科目群の詳細

【1】他学部優先科目(学部等の提供科目)

各学部から専門領域の入門レベルに相当する内容の授業が提供されます。この科目を履修することによって、各学部の学問の魅力に触れることができますので、他学部生が優先的に履修できるようにしています。(学部によっては、自学部生の履修が認められない場合もありますので、詳細は授業科目表を確認してください。)

【2】人文系科目群／社会科学系科目群／自然科学系科目群

「真理を追究する」のが学問の役割です。大学はそのためにあります。この学問はあまりに広大であるためにいくつかに分類して考えることができます。社会の真理を追究する社会科学、自然の真理を追究する自然科学、そして真理を追究するのが人間であるとするれば、その人間そのもののあるべき姿を追究する学問が必要です。それが人文学です。人間が社会と結びついたり、自然の中で存在していることを考えると、人文学は突き詰めていけば、社会・自然そして人間すべてを包含する性質を有します。

【3】学際系科目群

一方で、人文・社会科学・自然科学のいずれかに分類することができない学問があります。それは学問そのものの在り方や有るべき姿を追究する科目です。「サイエンス論」に加え、いずれかの既存の学問の区分のみには含むことが難しい、「ジェンダー論」、「宇宙開発論」からこの科目群は構成されています。

【4】生涯スポーツ科目群

大学入学前にも、私たちは「知」を得、蓄積し、思考してきました。「知」には容易に定着するものもあれば、そうではないものもあったと思います。その違いは「知」と遭遇する際の刺激やそれに向けられた意識の強さによるものかもしれません。刺激を受容する感覚が「知」の獲得や定着にとっても重要なものと言えそうです。大学入学後そして大学卒業後も、こうして身心を開放し刺激を受容する感覚を研磨することは必要なことです。生涯スポーツ科目群は具体的な競技活動を通して、身心ともに知的活動をサポートします。

【5】教育系免許科目群

この科目群は、教育学部生が履修する教員免許状を取得するための必修科目で構成されています。「スポーツ実習」は、金曜日の指定された時限で履修してください(教育学部の履修手引を参照ください)。

【6】地域指向科目群

わたしたちの学びは多くの方に支えられています。皆さんの学費だけではなく国民の税金も利用されていますし、団体・組織・企業なども大学の授業のために授業開設に係る費用などを寄付してくれています。そのような授業を寄付講座(「講座」は伝統的な表現です)といいます。地域志向科目群は主に、団体・組織・企業などが和歌山大学の学生に学修してほしいという思いで寄付してくれた科目(講座)で構成されています。

【7】グローバル教育科目群、【8】データインテリジェンス科目群、【9】キャリア/アントレプレナーシップ科目群、【10】資格科目群、【11】自主演習科目群、【12】サテライト科目群は、次頁以降で詳しく説明しています。

【7】グローバル教育科目群

グローバル教育科目群の概要

グローバル教育科目群は、異文化理解力やコミュニケーション能力を養い、国際的視野を備えた人材を育成することを目的としています。本科目群は、学習内容や対象に応じて以下の6つの区分で構成されています。

1. 英語科目：全学必修の英語科目（詳細は次章で解説）
2. 初修外国語：英語以外の諸言語の習得
3. 海外短期留学科目：海外での実践的な学び
4. 日本学共修科目：留学生とともに日本文化を学ぶ
5. 国際協力科目：グローバル社会の課題解決を考える
6. 留学生科目：留学生を対象とした日本語・日本文化修得

英語科目

「ことば」は思考のための道具です。これからのグローバル共生社会では、自己と他者と社会の関係を考える主体的・対話的・体験的な「ことばの活動」が重要です。それらの積み重ねによってコミュニケーション能力は身についていきます。

「AI時代」は英語学修の目的・方法が多様化します。主体性をもって学修してください。

1. 英語科目の基本構成と卒業要件

和歌山大学では、全学部の学生に対し、英語科目 8 単位の修得を卒業要件(必修)として義務付けています。

原則として、1年次および2年次の2年間で、以下の科目を計画的に履修します。大学が指定する配当年次に確実に修得することが、スムーズな卒業への近道です。

| 年次 | 学期 | 科目名 | 単位数 |
|-----|----|-------------|------|
| 1年次 | 前期 | 英語ワークショップ A | 2 単位 |
| 1年次 | 後期 | 英語スキル A | 2 単位 |
| 2年次 | 前期 | 英語スキル B | 2 単位 |
| 2年次 | 後期 | 英語ワークショップ B | 2 単位 |
| 合計 | | | 8 単位 |

※1 科目でも落とすと卒業要件を満たせなくなるため、注意してください。

2. 各科目の授業形態と学習方法

英語科目は、学習目的に応じて「英語スキル」と「英語ワークショップ」の2つの形態に分かれています。

- **英語スキル A・B(E-learning 自主学修 + 対面授業)** オンライン学習コンテンツを活用した E-learning と、対面授業を組み合わせ実施します。学生自身が目標を持って自主的に学修を進めることが重視されます。
- **英語ワークショップ A・B(実践コミュニケーション)** 英語での自己表現やプレゼンテーションを目標とした、グループワーク中心の対面授業です。E-learning で養った知識を実践的に活用する場にもなります。

【学習ツール: Really English】

- オンライン学習コンテンツ「Really English」を「英語スキル」のメイン教材として使用します。
 - このコンテンツの一部は「英語ワークショップ」の授業でも利用されます。
 - 具体的な利用方法は「英語スキル」の初回授業で説明されます。
-

3. クラス分けと履修登録の手順

英語科目の履修登録は、一般的な科目とは異なり、大学側が主導して行います。

1. **クラス分け:** 大学側でランダムにクラスを決定します。
 2. **履修登録:** 大学側が一括して登録作業を行います。
 3. **確認方法:** 自身がどのクラスに割り当てられたかは、「教育サポートシステム」の履修情報画面で必ず確認してください。
-

4. TOEIC IP テストの受験義務と詳細

和歌山大学では、大学での英語学修成果を客観的に測定するため、全学生に計2回の TOEIC IP テスト受験を義務付けています。

- **受験時期(予定):**
 - 1回目: 1年次 1月下旬 ~ 2月上旬
 - 2回目: 2年次 8月
- **受験料:** 8,400円(2回分)
- **支払場所:** 和歌山大学生協購買部

- **成績への反映:** テスト結果は「英語スキル A・B」の成績の一部として反映されます。

【重要】 予備日(気象警報等による代替日)や追試日が設定されることがあります。これらを含めた全日程を空けておく必要があります。**必ず「英語スキル A・B」のシラバスを確認し、試験日程と予備日をスケジュールに記入しておいてください。**

5. 外部英語検定試験の成績に基づく単位認定

一定のスコアや級を保持している場合、申請により「英語スキル B」や「英語ワークショップ B」等の単位として認定を受けることができます。

単位認定基準表

| 外部検定の種類 | 認定単位数 | 認定対象科目(優先順) |
|-----------------------------------|-------|-----------------------|
| 実用英語検定 準1級以上 | 4単位 | ①英語スキル B ②英語ワークショップ B |
| TOEIC (L&R) 730 点以上 (IP テストを含む) | 4単位 | |
| TOEIC (L&R) 600～729 点 (IP テストを含む) | 2単位 | |
| TOEFL iBT 4 以上 | 4単位 | |
| TOEFL iBT 3 以上 | 2単位 | |
| IELTS Academic 5.5 以上 | 4単位 | |

- **本学入学後に受験した試験結果のみ有効です。**
- TOEIC IP テストはマークシート方式のみ有効(オンライン方式は不可)。
- TOEFL iBT Home Edition(自宅受験)は不可。

認定の重要なルール

- **認定上限:** 合計 4 単位まで。
- **1 年次科目(A 科目)の認定条件:** 「英語スキル B」「英語ワークショップ B」をすでに修得済みの場合のみ、「英語スキル A」「英語ワークショップ A」の単位認定が可能です。(この場合の優先順位は、①英語スキル A、②英語ワークショップ A)
- **認定の特例:** 教員免許取得を目指す学生(主に教育学部生およびシステム工学部 SSTP 学生)においては、「英語ワークショップ A」を単位認定することはできません。
- **申請方法:** 和歌山大学Moodle(単位認定申請コース)より申請。
- **申請締切:** 前期認定希望は 7 月末、後期認定希望は 1 月末(担当窓口: 所属学部等係)。

■注意事項(必ず読んでください)■

- **GPA への影響:** 認定された科目の成績は「認定」となり、GPA の算出対象には含まれません。
- **「不合格」のリスク:** 履修中の科目を単位認定に切り替える場合、元の履修登録を取り消すことはできません。もし授業に出席せず放置して「不合格」が確定した場合、**単位認定を受けたとしても「不合格」の記録は残り、GPA を大きく下げる原因になります。** 履修中の科目の扱いは慎重に判断してください。

関係規則: 和歌山大学学則第31条、教育職員免許法施行規則第66条の6

6. 履修免除制度(外部検定試験・短期留学)

特定の条件を満たす場合、授業の受講そのものを免除(履修免除)することができます。

1. **外部英語検定試験による免除:** 単位認定を申請し、単位取得予定の場合
2. **海外短期留学科目による免除:** 「海外短期留学科目」で単位を修得する場合、「英語ワークショップ B」の履修が免除されます。(留学先は問いません)

申請方法: 和歌山大学Moodle(履修免除申請コース)より申請。

【重要】申請締切の厳守 履修免除の申請は、対象科目の**履修登録(事前登録)開始日前日の 17 時**が絶対締切です。期限を過ぎると大学側で自動的に履修登録が行われていますので、受講義務が生じます。

【補足】

- 「英語ワークショップ B」の単位を既に持っている状態で「海外短期留学科目」を修得した場合、その単位は無駄になりません。「**教養教育科目**」として卒業要件にカウントされます。
 - 英語科目の履修免除を申請した場合でも、オンライン学習コンテンツ「Really English」は利用することができます。
-

7. 履修免除と単位認定の具体的なケーススタディ

- **ケース 1: 事前に単位認定が完了している場合**
1 年次後期に「英語スキル B」の単位認定を申請し、1 年次終了時に修得済みとなった。→ **【アドバイス】** 2 年次前期には「英語スキル B」の履修対象から外れるため、改めて「履修免除申請」を出す必要はありません。
- **ケース 2: 履修中に単位認定を申請する場合**

2年次前期に「英語スキル B」を履修しながら、並行して単位認定を申請した。→【アドバイス】履修免除申請期間を過ぎているため、授業を休むことはできません。授業成績が「合格」なら単位認定申請は取り下げられ、授業成績が「不合格」だった場合のみ、単位認定によって救済されます。

- **ケース 3: 次学期の科目を単位認定・免除したい場合**

2年次の9月に「英語ワークショップ B」の単位認定を申請する。→【アドバイス】単位が認定されるのは2年次後期のため、このままでは後期に大学が「英語ワークショップ B」を自動登録してしまいます。これを防ぐには、「単位認定申請」と同時に「履修免除申請」も行う必要があります。

8. 単位を落とした場合(再履修)等の対応

不合格になった場合や、交換留学・休学等で配当年次に受講できなかった場合は、以下の科目を履修します。

- **科目名:**
 - 英語スキル AR / 英語ワークショップ AR(主に2~4年次対象)
 - 英語スキル BR / 英語ワークショップ BR(主に3~4年次対象)
- **授業形態:** すべて対面授業で実施されます。
- **登録方法:** これらの科目についても、大学側で登録を行います。
- **卒業要件:** これらの科目で修得した単位も、卒業に必要な英語科目8単位にカウントされます。
- **休学の場合の例外:** 「英語スキル」を履修する1年次後期と2年次前期に休学する場合は、復学後に再履修用科目ではなく、「英語スキル A」または「英語スキル B」を履修します。

9. 英語を第一言語とする外国人学生への特例

英語を第一言語とする外国人学生については、英語科目の履修は認めません。英語科目の履修に代わり、「留学生科目(日本語)」および以下の「日本学共修科目」を履修することで卒業要件を満たすことができます。

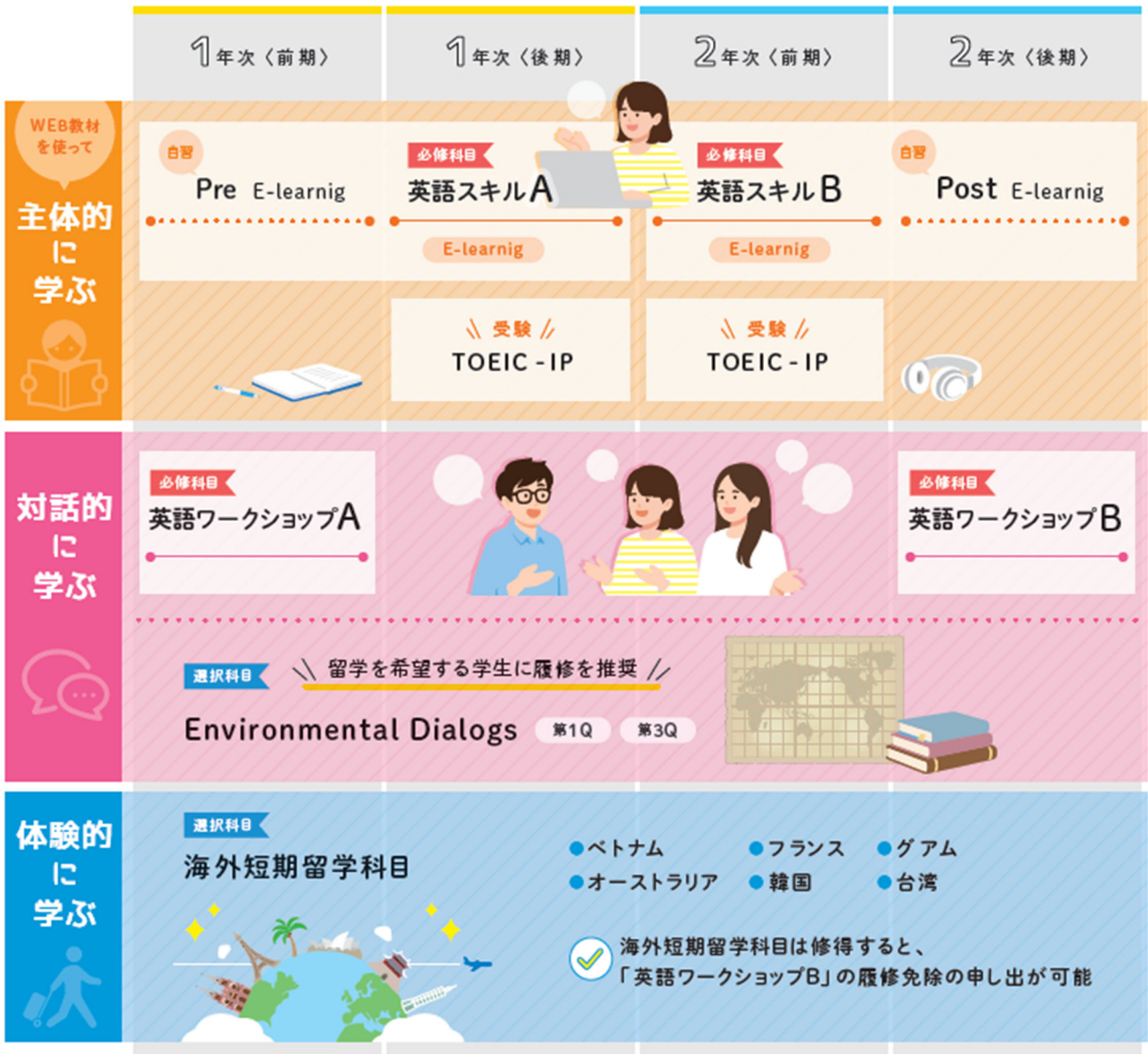
- **対象科目:** 「留学生科目(日本語)」の全科目、「日本学概論」「日本学演習」「日本事情(日本の社会と文化)」
- **必要単位数:** 英語科目と同様、合計8単位の修得が必要です。

不明な点があれば、速やかに教育推進係または所属学部へ相談してください。計画的な履修を心がけましょう。

英語科目(日本語)の卒業要件(卒業までに修得が必要な科目と単位数)

| 対象 | 科目名 | 配当年次 | 単位数 | 検定試験による認定の優先順位 | 海外短期留学科目による代替 | 合計単位数 |
|-------------------------|--|------|---------|----------------|---------------|----------------|
| 全学生(英語を第一言語とする外国人学生を除く) | 英語スキル A | 1 | 2 | ※ | — | 8 単位 (必修) |
| | 英語ワークショップ A | 1 | 2 | ※ | — | |
| | 英語スキル B | 2 | 2 | 1 番 | — | |
| | 英語ワークショップ B | 2 | 2 | 2 番 | 可能 | |
| 配当年次以外で履修する学生 | 英語スキル AR | 2-4 | 2 | — | — | |
| | 英語ワークショップ AR | 2-4 | 2 | — | — | |
| | 英語スキル BR | 3-4 | 2 | — | — | |
| | 英語ワークショップ BR | 3-4 | 2 | — | — | |
| 英語を第一言語とする外国人学生 | 日本語中級 日本語中上級 日本語上級 日本学概論 日本学演習 日本事情(日本の社会と文化) | 1-4 | 1 または 2 | — | — | 8 単位 (選択必修) |

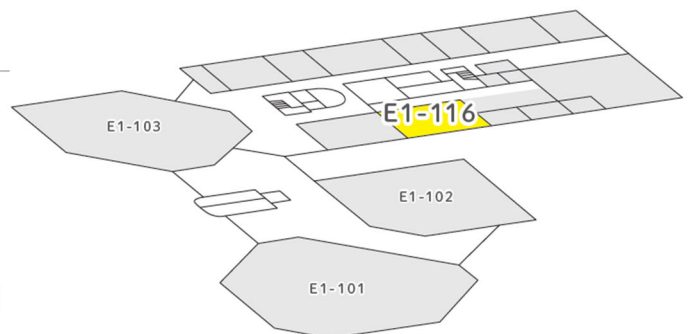
※「英語スキル B」「英語ワークショップ B」が修得済みの場合のみ、単位認定可能。ただし、教員免許取得を目指す学生は「英語ワークショップ A」は単位認定不可。



グローバルルーム（東1号館 E1-116）

- ✓ 英語学修で質問がある場合
- ✓ E-learningの接続方法が分からない
- ✓ 海外短期留学のことなど…

気軽に訪問してください！



多様なグローバル教育科目 **グローバルな知性を磨く**

1年

2年

3年

4年

| | | |
|--|--|---|
| 【日本学共修科目】 日本の社会と 文化を学ぶ 英語で学ぶ | 教養教育科目 「日本学概論」 (前期・後期) | 教養教育科目 「日本学演習」 (前期・後期) 連携展開科目 「日本学特論」 (後期) |
| | 教養教育科目 「民族芸能論」 (前期) 「わかやまを学ぶ」 (前期) 教養教育科目 「日本事情 (日本の社会と文化)」 (前期・後期) 連携展開科目 「世界の中の日本語」 (前期) 「外国語として学ぶ日本語」 (後期) 「ビジネスコミュニケーション」 (前期) 「ビジネス日本語」 (後期) | |
| | 教養教育科目 「Environmental Dialogs」 (第1Q・第3Q) 「Japan's Dreams of Affluence」 (前期) 連携展開科目 「Life of the People, Culture and Economy in Central Asia」 (前期) 「Comparative Food Culture and Environment」 (前期) 「Japanese Literature and Furusato」 (後期) | |
| 【国際協力科目】 グローバルな 課題を学ぶ | 教養教育科目 「グローバル課題と国際比較演習」 (前期) 「国際協力論」 (前期) 「国際開発論」 (後期) 「国際ボランティア論」 (後期) 「ASEANと日本」 (後期) 連携展開科目 「グローバル社会論」 (後期) 連携展開科目 「異文化コミュニケーション共同演習」 (第1Q・第3Q) ※遠隔 | |
| | 「グローバル体験演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (タイ)」 | 「グローバル体験演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (インドネシア)」 |
| 【海外短期 留学科目】 海外で学ぶ | 教養教育科目 「海外短期留学 (ベトナム)」 「海外短期留学 (フランス)」 「海外短期留学 (グアム)」 「海外短期留学 (韓国)」 「海外短期留学 (オーストラリア)」 「海外短期留学 (台湾)」 海外インターンシップ (日本語教育) 自主演習 (海外ボランティア) | 交換留学 学生交流協定大学 25 개국・地域 64 校 (募集時に情報提供します。) |
| | 他機関が実施するプログラム (JICA、和歌山県、関係機関・団体など) (募集時に情報提供します。) | |

(青字) この科目は、「わかやま日本学副専

攻」の対象科目にもなっています。



日本学共修科目

日本文化や日本学について理解を深めることを目的とする授業科目で構成されています。フィールドワークや文化体験をとおして、日本について学びます。留学生と日本人学生と一緒に学ぶ共修科目です。

国際協力科目

広くグローバル社会の共通課題やその解決に向けた社会の動向を学ぶとともに、履修者自身がその課題にどう応えていくかも考え、実践していくものです。とくに海外短期留学科目と密接に関連する科目群となります。

海外短期留学科目

10 日間から約 1 カ月間の海外短期留学の機会を提供します。留学先や留学先での授業の内容については、シラバスで確認してください。この科目は、国際交流課で事前にガイダンスを実施し、履修生を決定します。通常の履修登録ではありませんので、履修を希望する学生は注意してください。また、夏季休業期間中、春季休業期間中に留学しますが、単位の認定は海外短期留学科目を履修登録した学期の終了後になります。なお、留学先が同一国の場合は、一度のみ履修が可能です。

このほか、本学には交換留学制度があり、1学期間あるいは 1 年間、海外の協定大学で学ぶことができます。短期ではなく、長期留学に関心のある学生は、交換留学制度の詳細について国際交流課に問い合わせてください。

初修外国語

初修外国語では中国語、ハングル、ドイツ語、フランス語が開講されます。それぞれ、「入門」クラスと「初級」クラスに分かれています。「入門」→「初級」の順序性がありますので、その言語を一からスタートする場合は、「入門」から履修をしてください。

留学生科目

学部留学生、日本語日本文化研修留学生、交換留学生を対象とする「日本語」科目と「日本語・日本文化研究」からなります。日本語を母語とする学生は履修できません。

「日本語」科目は、日本語レベルにより、上級(日本語能力試験N1相当)・中上級(N2以上)・中級(N2相当)に分かれています。履修登録前にプレイメントテストを行いますので、必ず受けてください。テストの結果でクラス分けを行います。プレイメントテストの実施時期等は、日本学教育研究センターから案内があります。

【8】データインテリジェンス科目群

データインテリジェンス科目では、IT(情報技術)やデータサイエンス、AI(人工知能)を学びます。本学では、教養教育科目や連携展開科目として、どの学部・学環に所属していても、IT および数理・データサイエンス・AIに関する充実した科目を体系的に受講することができます(卒業に必要な必修科目も含まれます)。

| 教養教育科目 | |
|--------|--|
| 1年次 | 情報リテラシー ウェブブラウザやアプリケーションソフトウェア(文書作成・発表支援・表計算)の利用方法を習得します。 ● 電子メールの仕組みの理解と、正しい利用 ● 検索サイトを利用した情報収集と情報の適切な利用 ● 情報セキュリティと情報倫理を理解した適切な行動 ● ワードソフトの様々な機能を活用した文書の作成 ● プレゼンテーションソフトを用いた効果的なスライドの作成 ● 表計算ソフトを用いたデータ入力・分析・グラフ化、関数を使用したデータ処理 |
| | 情報処理基礎 プログラミング言語 Python を使用してプログラミングの基礎を学び、実用的なプログラムを構成するための基礎力を養います。 ● Python の基本的なデータ型 ● 文字列と数値の相互変換、リストと文字列の相互変換 ● 条件分岐(if 文)を用いた、条件に応じた処理の記述 ● while 文と for 文を用いた、繰り返し処理の記述 ● 関数の定義とコードの再利用 |
| | データサイエンスへの誘い A/B 統計の基本的内容、統計情報の正しい見方、統計学からデータサイエンスにつながる内容、世の中の活用事例などを習得します。 ● Excel およびフリーの分析ツールを用いた統計処理、図表の作成 ● 初歩的なデータの加工・作成方法、データの解釈方法 |
| | データサイエンス入門 A/B 統計解析・データ可視化のソフトウェア R を用いたデータの適切な処理と分析などを学び、データサイエンスの入門となる技法を習得します。 ● R の基本的な使い方、統計的手法の理解 ● データおよびその特徴の可視化、図表等で得られた結果の解釈の方法 |
| 連携展開科目 | |
| 2年次 | データサイエンス基礎 Pythonを用いた基本的なプログラミングとデータの分析方法の習得を目指します。 ● Pythonを用いた基本的なデータの加工、作成、可視化手法 ● 基本的な機械学習の方法 |
| | データサイエンス応用 Pythonを用いたテキストマイニングを中心に、講義と実践的な演習を実施します。 ● 実社会で流通するテキスト(文章)データの処理と分析 ● 図表等を用いながら実験結果をレポート(小論文)として整理 |
| | 人工知能の初歩 人工知能の歴史と仕組みなどを学び、他者との議論などを通じて、人工知能がどのような問題に対し、どのようにアプローチしたかを理解します。 |
| | 人工知能概論 知的な振舞いをシステム化する原理の理解を基に、課題分析の手続き設計技法を習得します。 |
| 3年次 | 数理・データサイエンス・AI 活用 PBL <small>※システム工学部は2年次から履修可 ※CAPの対象外科目</small> データ分析を実践する PBL(課題解決型学習)を通じて、実世界の問題解決に直接応用可能なデータサイエンスのスキルを習得します。 ● 実データを対象として Python や R を用いたデータのハンドリング・分析 ● チームで協力し、プロジェクトを遂行するグループワーク、分析結果のプレゼン ● データ・AIを活用した一連のプロセスを体験 |
| | データサイエンス実践 Pythonを使ったデータサイエンスの実践の一つとして、実データを用いたデータマイニングと可視化手法を中心とした講義と演習を実施します。 ● スーパーマーケットのPOSデータを対象としたデータマイニング ● 業務把握、仮説立案、データ分析・検証、提案、プレゼンなど ● データサイエンティストの一連の仕事の流れを体験 |

※ 各科目の詳細は、最新のシラバスを参照してください。

※ 科目名に下線があるものは、「オープンバッジ」の対象科目です。

◆現代社会において必須の基礎力、教養としてのデータサイエンスの重要性

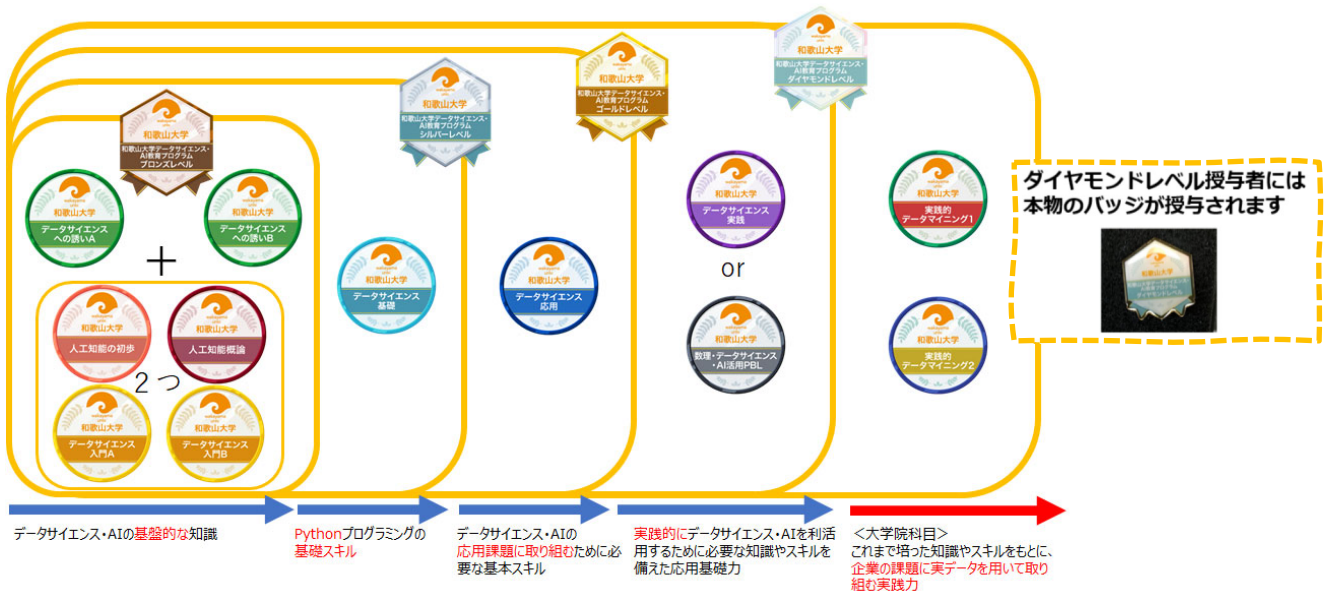
データサイエンスとは、膨大なデータ(ビッグデータ)の中から、価値のある情報や法則、関連性を見出す学問分野です。かつては一部の専門領域であった統計やデータ分析ですが、現代では社会のあらゆる事象がデータ化されています。そのため、的確な意思決定を行うには、データの背景や分析結果を正しく理解する力が不可欠となりました。データは今や「AI 駆動型社会」の基盤であり、データを適切に扱うためのデータサイエンスの素養はITリテラシーと同様、現代社会を生き抜くための必須の基礎力と位置付けられています。

大学生のうちに数理・データサイエンス・AI の教養を深め、それらを自在に活用できるスキルを習得することは、将来のキャリア形成において極めて重要です。

◆習得スキルを可視化したデジタル修了証「オープンバッジ」を発行しています

本学の「データインテリジェンス科目」では、対象科目の単位を取得することで、スマートフォンで簡単に確認・共有ができるデジタル修了証「オープンバッジ」を発行しています。「オープンバッジ」は、自身の習得スキルを可視化し、客観的な証明として活用することが可能です。

「オープンバッジ」を集めることで、ブロンズレベルからダイヤモンドレベルまでレベルアップすることができます。最上位の「ダイヤモンドレベル」を達成した際には、本物のバッジが授与されます(年1回授与式を開催)。



◆文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」について

本学の教育プログラムは、文部科学省が実施する「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」において、「リテラシーレベル」と「応用基礎レベル(プラス)」に認定されています。

このため、データインテリジェンス科目の中からオープンバッジの対象科目を履修することで、自動的にこの認定プログラムに参加することになります。「リテラシーレベル」は、1年生の「データサイエンスへの誘いA/B」で修得することができます。「応用基礎レベル」については、オープンバッジの「ダイヤモンドレベル」の獲得によって修得となります。

修了要件

「データサイエンスへの誘いA」
「データサイエンスへの誘いB」の2科目を修得

修了要件

プログラム構成科目 (10科目、14単位) のうち、
10単位以上を修得

本プログラムに関する詳細は [和歌山大学 DTIER](#)

◆「和歌山データサイエンスハッカソン」を開催！

本学では、授業外の取り組みとして、学内外の学生がデータ分析による課題発見・課題解決の能力を競い合うイベント「和歌山データサイエンスハッカソン」を開催しています(12月予定)。ぜひ挑戦してください。

【9】キャリア／アントレプレナーシップ科目群

～どんな時代でも活躍できる“起動する力”を身につける～

起業に挑戦したい人も、これからやりたいことを見つけたい人も。あなたの「一歩」を全力でサポートします。

1. アントレプレナーシップ(起業家精神)とは？

現代は、未来の予測が困難な「VUCA の時代」です。自分の強みを理解して活かし、仲間と協力しながら自ら考え、起業家的に行動して価値を創造する力が求められています。

「起業家精神」の新しい定義：

急激に変化する社会を受け止め、自ら考え、仲間と協力して新たな価値を生み出すための「考え方」や「行動様式」を指します。

和歌山大学が重視する「**起業家的に行動する力＝起動する力**」：

「まずはやってみる」という一歩を踏み出す。
 自らが行動の起点(リーダー)となる。
 周囲を支え、共に創り上げる「共創者」となる。

2. なぜ今、この力が必要なのか？

AI 時代だからこそ、人間にしかできない「不確実な未来に向けて考え、動き、新たな価値を創造する力」が重要になります。この力を養うことで、企業、公務員、教職、家業の継承、研究者など、どのような進路を選んでも、自分らしく成長し、多様な環境で活躍できる基盤を築くことができます。

3. 学びのステップ(履修モデル)

キャリア教育と連動し、段階的に学びを深めます。どのステップからスタートしても構いません。

【STEP 1:知る・深める】

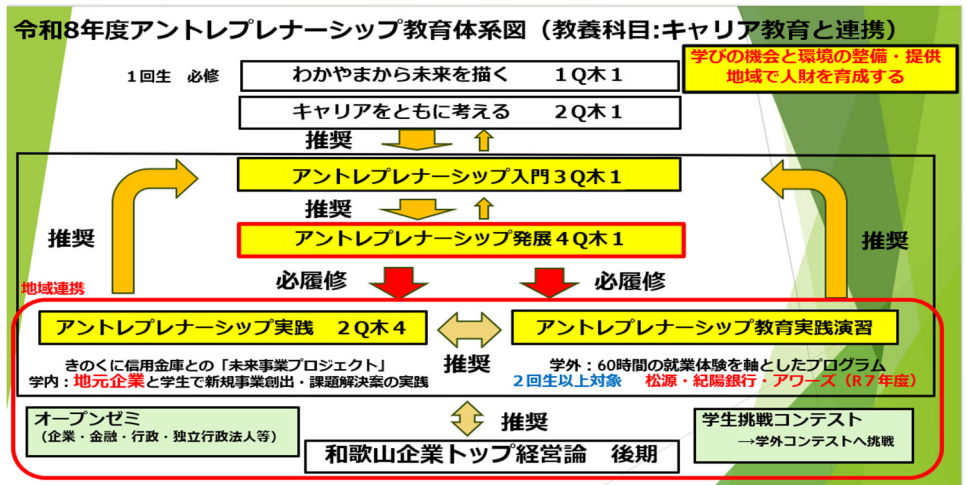
わかやまを学び、未来を描く。自己理解や他者・社会への認識を深める。

【STEP 2:スキルとマインド】

入門：基本的なスキルの習得。
 発展：マインドセットの形成。

【STEP 3:実践・共創】

実践・教育実践演習：企業との共創を通じ、社会の中で実践的に学ぶ。



4. 授業以外での挑戦の場

「まずはやってみる」機会として、授業外のプログラムも充実しています。

オープンゼミ：社会人と交流し、学びの接点を作る。

学生挑戦コンテスト：自分のアイデアを形にする挑戦の場。

【お問い合わせ】

起業に挑戦したい学生も大歓迎です。学外の専門家と連携してサポートします。

アントレプレナーシップデザインセンター 起業家精神涵養教育部門

TEL: 073-457-7553 メール: entre@ml.wakayama-u.ac.jp



【10】資格科目群(博物館学芸員資格)

博物館学芸員資格とは

博物館学芸員とは、博物館(美術館、歴史博物館、水族館、科学館、動物園などを含む)において「博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他これと関連する事業についての専門的事項をつかさどる」(「博物館法」第4条4項)職員を指します。欧文表記ではCurator(キュレーター)。

本学では、この資格取得に関する科目を全学部向け連携展開科目として開講しています。自らの専門分野、進路に役立てる資格として推奨します。

資格取得の方法

本資格を得るためには、下記に示す科目(博物館学芸員資格カリキュラム)の単位を修得し、学士の学位を有する(=大学を卒業する)ことが必要です。特に定められた免許状などはないため、卒業時に発行する博物館学芸員科目に関する単位修得証明書をもって、本資格の取得者と証明されます。

カリキュラム

| 科目名 | 単位 |
|--------------------|----|
| 生涯学習概論 ※ | 2 |
| 博物館概論 | 2 |
| 博物館経営論 | 2 |
| 博物館教育論 | 2 |
| 博物館情報・メディア論 | 2 |
| 博物館資料論 | 2 |
| 博物館資料保存論 | 2 |
| 博物館展示論 | 2 |
| 博物館実習Ⅰ(3年次配当 学内実習) | 2 |
| 博物館実習Ⅱ(4年次配当 館園実習) | 1 |
| 計 | 19 |

※教育学部開講科目「社会教育概説A」「社会教育概説B」のどちらかで充当が可能。

履修条件

博物館実習Ⅰ(3年次配当)

ミュージアム科目を1科目以上履修していない者は履修不可。

博物館実習Ⅱ(4年次配当)

博物館学芸員科目の単位を全て修得済み(または「博物館実習Ⅱ」履修中に修得見込み)であることを要件とする。

担当教員:橋本唯子(教養教育部門)hashiyui@wakayama-u.ac.jp

【11】自主演習科目群

連携展開科目 自主演習科目について



クリエイティブプロジェクト

和歌山で学ぶ

クリエイティブは和歌山大学での自由で自主的な「学び」を支援します



自主演習とは？

「**自主演習**」は、学生の自主性や創造性を育てるために、学生が自分の意志で実施する意欲的な活動に対して、評価(単位認定)を与える授業科目です。和歌山大学独自の特徴的な教育プログラムの一つです。文理横断の取り組みを推進しており、活動内容や、学生の学部・学環などの所属を問いません。すべての和大学生が履修(活動)することができます。例えば、ソーラーカーやロボット、アプリの開発、映像作品やゲームの制作、観光振興、社会貢献、ボランティア、教育、調査、実習活動などがテーマに含まれます。

「自主演習」には、連携展開科目の「自主演習」と、各学部等の専門科目の「自主演習」があります。この手引きでは、連携展開科目「自主演習」を説明しています。また、「自主演習」の履修に必要な2Q科目「自主演習入門」についても説明します。自主演習科目群は、連携展開科目「自主演習入門(1単位)」と「自主演習(1単位)」×2回の合計3単位から構成されています。

なお、学部等の専門科目「自主演習」については、各学部等の担当までお問合せください。



「クリエイティブ」ってなに？

「**クリエイティブ**」は、「学生自主創造支援部門」という学内組織の愛称です。クリエイティブでは、「クリエイティブプロジェクト」(学生プロジェクト活動)や「自主演習」を通して、和大学生の自由な発想による自主的な「学び」をサポートしています。

クリエイティブには、グループワークができる「ミーティングルーム」や「ことづくり室」「ものづくり室」、3Dプリンタ等がある「ファブスペース」の部屋があります。また、講習を受講してライセンスを取得した学生なら本格的な大型工作機械等が使用できる工作室があります。これらの充実した環境を活用したいときは、北2号館1階にあるクリエイティブの事務室に相談してください。



クリエイティブ事務室
(北2号館1階)



「自主演習」の履修方法

1. 2Q開講の「自主演習入門」を履修する。

2025年度入学生からは、連携展開科目「自主演習」を履修するには、その事前準備(履修条件)として、2Qの開講である「自主演習入門」(連携展開科目)を受講(履修)する必要があります。「自主演習入門」は2Qに開講される授業ですが、履修登録のタイミングは、前期の最初(4月)です。後から「自主演習」を履修する可能性がある人は、4月に「自主演習入門」の履修登録を忘れないようにしてください。

「自主演習入門」では、「自主演習」の計画を作るのに必要な社会背景、動機や目標の設定、課題解決等の方法論を学びます。入念な準備をすることで、大学という環境を最大限に活かした「自主演習」を実行できるようになります。なお、「クリエイティブプロジェクト」の活動には、「自主演習入門」を受講していなくても参加できますが、プロ

プロジェクト活動をより有意義なものにするために、クリエでは、「自主演習入門」の受講をおススメしています。

2Q科目「自主演習入門」を履修している必要があります ※2025年度入学生から

| プロジェクト 登録・参加 | 履修届・履修計画書 提出 | 活動 | 報告書 提出 |
|--|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトを新規登録するか、既存プロジェクトに参加してください。 新規登録や既存プロジェクトへの参加は、年度途中のいつであっても構いません。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体的な課題を定めて、履修届・履修計画書を作成、提出してください。 (〆切) 前期：5月末、後期：11月末まで | <ul style="list-style-type: none"> 教員の指導を受けて、計画的に演習を実施してください。 | <ul style="list-style-type: none"> 活動内容・成果等を「報告書」にまとめて、指導教員に提出・確認を受けてください。 (〆切) 前期：「第2クォーター授業終了」の日、後期：「第4クォーター授業終了」の日まで |

連携展開科目「自主演習」の履修手順

2. 「クリエプロジェクト」に登録する。

連携展開科目「自主演習」は、クリエが運営する「クリエプロジェクト」(学生プロジェクト活動)と連動して実施することになっています。「クリエプロジェクト」では、目標や計画を共有する学生でチーム(プロジェクト)を作って、さまざまな活動を行います。プロジェクトに参加したら、積極的に活動してください。活動を通じて見つけた課題の解決が「自主演習」のテーマになります。

既存のプロジェクトに参加する場合、プロジェクトの見学等を通じて、プロジェクト指導教員がクリエに提出する名簿に名前・学生番号等を登録してもらってください。

また、1年生でも、プロジェクトを立ち上げることができます。新規プロジェクトの登録には、一緒に活動する仲間(1人の活動でも構いません)と、指導をしていただくプロジェクト指導教員が必要です。新規にプロジェクトを立ち上げる際には、仲間やプロジェクト指導教員を探すお手伝いができますので、クリエにご相談ください。

3. 「履修届」と「履修計画書」を提出する。

「自主演習」を履修する際には、指導教員と相談して「履修届」と「履修計画書」を作成して、〆切までに、指導教員からクリエに提出してください(教育サポートシステムでは手続きできません)。なお、「クリエプロジェクト」で活動するだけでは「自主演習」の履修にはなりません。

【重要】「履修届・履修計画書」の〆切：前期5月末、後期11月末

- ※ **連携展開科目「自主演習」は、同一の科目名(「自主演習」)で学部等の在学期間内に2回(2単位)まで単位を修得することができます。**
- ※ 活動時期が夏休みや春休み期間の場合は、次の学期での履修になります。
- ※ 同時に複数の「自主演習」の履修はできません。学部等専門科目「自主演習」との同時履修もできません。
- ※ プロジェクト指導教員と「自主演習」の指導教員が異なっていても構いません。

4. 「報告書」を提出する。

教員の指導を受けて、「報告書」を指導教員に提出してください。合格した場合、1単位を修得できます。

**【重要】「報告書」の〆切：前期「第2クォーター授業終了」の日
後期「第4クォーター授業終了」の日**

- ※ 「自主演習」は、グループで履修することができます。ただし、「履修届・履修計画書」「報告書」は、履修する学生個々が作成し、個別に提出する必要があります。

質問・相談は、「学生自主創造支援部門(クリエ)」まで

○ 電子メール: creainfo@ml.wakayama-u.ac.jp



【12】サテライト科目群

和歌山県田辺市と大阪府岸和田市にある 2 つのサテライトで、地域の人々とともに学ぶ、地域課題に関わった科目、文化・教養に関する科目です。さまざまな年齢・職業の人たちと一緒に授業を受けることで、栄谷キャンパスで受ける授業とはひと味違った貴重な経験を積むことができます。

2026 年度サテライト科目一覧(いずれも1単位・集中科目)

| | 南紀熊野サテライト | 岸和田サテライト |
|----|--------------------|--------------------|
| 前期 | 南紀熊野の自然 A | 地域課題を解く情報技術 |
| | 地域祭礼学(熊野) | 心理的課題を抱える子どもの理解と支援 |
| | 復興まちづくり学 | 地域づくり実践論 |
| 後期 | 地域課題を解く情報技術 | 泉南の自然 A |
| | 心理的課題を抱える子どもの理解と支援 | 地域祭礼学(泉州) |
| | 地域づくり実践論 | 地域防災リーダー論 |



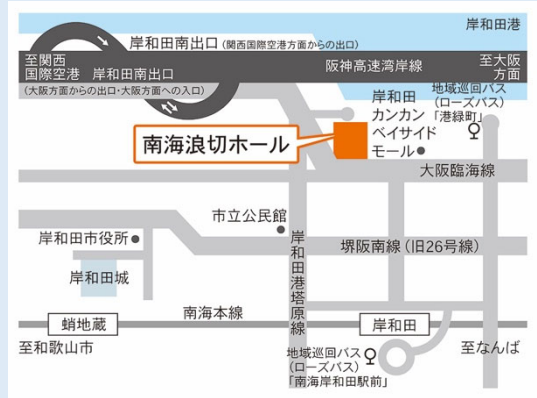
南紀熊野サテライト

〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9
 県立情報交流センターBig・U内
 TEL 0739-23-3977



岸和田サテライト

〒596-0014 大阪府岸和田市港緑町 1-1
 TEL 072-433-0875



【その他】センター提供科目

食農総合研究教育センター

自分たちの「食べ物」とそれを生産する「農業や農村」を学ぶ

「食農総合研究教育センター」

食料・農業・農村の新たな価値共創、農林水産業と農山漁村に寄り添う全学組織

■ 地域課題解決に向けた社会実装プロジェクトを実施

研究成果を「学び（教育活動・講義）」に

学外組織との連携

(和歌山県、和歌山県内の農協・森林組合・漁協、食品産業協会、わかやま産業振興財団等)

わかやまを学ぶ

(食農担当部分)

和歌山県における食と農について基礎的な内容を説明します。

| | | |
|-----------------------|-------------------|---|
| 食農学 (第2Q) | 世界と日本の食料・農業・農村を学ぶ | 世界と日本の食料・農業・農村について幅広く学びます。 ・食料を取り巻く世界的情勢 ・日本の農業・農村の状況 ・全国的な農山漁村活性化の事例 など |
| 地域と農業を支える協同組合 (後期) | 現場の生の声を聴き実態を学ぶ | 【JA わかやま寄附講義】 栄谷キャンパスで受講できる講義で、現場でご活躍の外部講師をお招きし、「現場の生の声」を聴くことができます。 ・県内の地域事情や農業の実態 ・県内外の農協(農業を支える組織)の状況 ・農業を軸としたアグリビジネスの状況 など |

◇食料危機や飢餓問題
◇食品ロスの問題
◇農林漁業の活性化
◇地域(田舎)の活性化などに興味のある方は受講をおすすめします!

地域と共創する

センターと地域(県内地域)で社会実装プロジェクトを展開。

- ・地域の資源と経済の循環
- ・新商品の開発
- ・スマート農業の導入
- ・労働力支援対策

公開講座 各種セミナー

研究成果の報告とともに、一般向けの公開講座を実施。

- ・地域おこし協力隊との意見交換会
- ・多くのミカンの品種を学ぶ
- ・世界の食と農を考える

さらに深く学ぶための授業

「食と農」は幅広い分野。各学部においても、関連する講義を提供。

教育：植物分子育種学
経済：農業政策
シス工：地域データ活用法
観光：観光と都市農村交流

学外での学びの場(地域での学び)「きみの地域づくり学校」

内容は、紀美野町のホームページ参照(食農総合教育センターへの問い合わせ)

災害科学・レジリエンス共創センター

災害時も人命と地球を守る人材になるために幅広く学ぶ

「災害科学・レジリエンス共創センター」

防災・減災に関する情報提供を通じて、大学や地域の防災力強化に取り組む

地域課題解決に向けた社会実装プロジェクトを実施

研究成果を「学び(教育活動・講義)」に

学外組織からの講師と連携

三井住友海上火災保険株式会社和歌山支店、
南紀熊野ジオパークセンター、
和歌山地方気象台 等

| | | |
|--------------------------------|-----------|---|
| 災害科学 (第2Q) | 災害の仕組みを知る | 地震や台風などの自然現象によって発生する災害のメカニズムやその備えや災害前としての耐震化、都市と災害、災害後の情報の活用、災害医療などを学ぶ。本講義では、和歌山地方気象台の協力によって、気象予報や警報について解説いただく。 |
| ジオパークから学ぶ地球と地域資源(年間) | 地域と防災を考える | ジオパークは、地球科学的な価値を持つ地形や地質を保全し、防災をはじめ、教育、観光に活用することで、地域の持続可能な開発につなげる大地の公園である。本講義では、南紀熊野ジオパークなどの事例を通して地質・地形が世界遺産、生物や産業の発展や災害に関連していることを学ぶとともに、自然環境と地域資源、防災との関係についても考える。 |
| 自然災害リスクマネジメント (第4Q) | 災害リスクを考える | 近年、地震や豪雨などの自然災害が頻発している。本講義では、自然災害を取り巻くリスクの考え方を学び、組織や企業、地域の事例を通じて災害への備えと対応について考える。 ※本授業は、当センターが三井住友海上火災保険株式会社和歌山支店からの寄附を受け、教養教育科目として開講する講義である。 |

災害支援を 訓練・実践する

和歌山大学には、災害ボランティアステーション「むすばら」があります。メンバーになることで、災害ボランティアや災害ボランティアセンターの訓練・実践に参加することができます。

公開講座 各種セミナー

災害・防災に関する シンポジウム
社会福祉協議会と連携した 災害ボランティア訓練

単位互換制度

大学間の交流と協力を促進し、教育内容の充実を図ることを目的とします。各大学は、それぞれの教育課程に応じた授業科目を開設していますが、カリキュラムの内容をさらに充実させようとする取り組みです。学生のみなさんは所定の条件のもとで、在学する大学以外の大学の授業科目を履修します。他大学での履修は、学生の個人的な判断に委ねられるわけではなく、あくまでも大学の教育的な配慮のもとで実施されます。

本学は高等教育共創コンソーシアム和歌山に加盟しており、同組織に参加している大学・短大(下記 URL 参照)の科目を受講することができます。また、取得した単位を本学の単位として認定することができます。受講料は無料です。ただし、一部の科目については、受講料が必要となる場合もありますので、申込の際に確認してください。

なお、4年生(留年生を含む)が履修する場合は、必ず所属学部等担当係に相談してください。

1. 高等教育共創コンソーシアム和歌山

<http://www.consortium-wakayama.jp/>

2. 放送大学

<https://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/basic/tannigokann.html>

わかやま日本学副専攻(2025 年度以前入学生対象)

このプログラムは、2025 年度以前入学の学生が対象です。

(1) わかやま日本学副専攻プログラム

わかやま日本学副専攻プログラムは、日本文化が集積する和歌山の地に根付く知恵や知識の学びと体験を通して、日本語とその背景にある日本文化を統合した日本学を修め、日本文化への深い理解力を培う教育プログラムです。様々な国の学生と共に日本学を学ぶことで、日本及び世界の諸課題をグローバルな課題の中に位置づけながら、理解、表現する能力を涵養します。

わかやま日本学副専攻プログラムを修了するために、以下に掲げる授業科目の単位を修得する必要があります。

(2) わかやま日本学副専攻プログラムの修了認定について

所定の 18 単位を修得し、修了認定された学生には3年次後期より学長名で「修了認定証書」を交付します。

(3) プログラムへの登録方法について

日本学教育研究センターHP にアクセスし、「わかやま日本学副専攻プログラム」にエントリーするか、QRコードから申請してください(Forms 申請)。申請期間は、前期 4~6 月、後期 7~12 月であり、2年次までに申請する必要があります。



(4) わかやま日本学副専攻プログラム 開講科目

わかやま日本学副専攻プログラムの修了には下記の科目の修得が必要です。

| | 科目名 | 科目区分 | 単位 | 必修/選択 | 内容 |
|----------------------|----------------------|--------------|-----|----------|---|
| 語学科目群 (4 単位) | 日本語科目 (学部正規留学生対象) | 教養科目 (実践) | 各 2 | 選択 必修 | 各科目のシラバスを参照してください。 |
| | 英語・初修外国語科目 | 教養科目 (実践) | 各 2 | 選択 必修 | |
| 日本文化関連科目群 (10 単位) | 日本学概論 | 教養科目 (基幹) | 2 | 必修 | 多言語多文化共生が必要とされる国際化の時代において、日本の社会や文化に関心をもつ学生を対象とする科目です。和歌山を含む地域を日本及び国際的な視野に関連付けて、言語、社会などの多様な視点から日本語・日本文化・日本社会を取り上げ、広く日本学の基礎を学びます。 |
| | 日本学演習※ | 教養科目 (実践) | 2 | 選択 必修 | 日本文化について関心をもつ学生を対象とする科目です。和歌山及び周辺地域でのフィールドワークを通して、歴史や文化、ポップカルチャーなどを学ぶとともに、伝統文化に関する体験学習を組み込むことで、日本文化を総合的に理解することを目指します。また、体験学習から発表までの一連の活動を通して、個々の文化理解を深めていきます。 |
| | 日本学特論※ | 連携展開 科目 | 2 | | 語学科目、日本学概論で学んだグローバルな視点などを土台に、日本語、日本文化、日本の社会についてテーマを取り上げ、講義やディスカッションを通して、日本学についての理解を深めます。講義には、ゲストスピーカーを招く予定です。 |
| | 日本事情(日本の社会と文化) | 教養科目 (実践) | 2 | 選択 | 現在日本の衣・食・住といった生活文化や、家族や地域社会の在り方などについて学び、また、和歌山の伝統的な祭りに参加したり、日本の料理や武道や遊びなどを体験したりするなど、多様な学習を通して日本について学びます。 |
| | ビジネス・コミュニケーション | 連携展開 科目 | 2 | 選択 | 将来、日本企業や日本を市場とする企業などへの就職を志望する学生を対象とする科目です。ビジネス場面で使用される日本語の会話力や文書力を身につけます。 |
| | 世界の中の日本語 | 連携展開 科目 | 2 | 選択 | 日本語を母語としない学習者に対する日本語教育に関心をもつ学生を対象とする科目です。日本語を「国語」としてではなく「外国語としての日本語」としてとらえ、日本語の特徴を学び、外国人に対する日本語の教え方や、「やさしい日本語」「継承語」など多言語社会における日本語、日本語教育の問題について学びます。 |

| | | | | | |
|--------------------|-------------------------------|--------------|------|----|--|
| | ビジネス日本語 | 連携展開科目 | 2 | 選択 | 将来、日本企業や日本を市場とする企業などへの就職を志望する学生を対象とする科目です。ビジネス場面で使用される日本語の会話力や文書力を身に付け、日本企業の商品、宣伝・広告、社会貢献活動・SDGsへの取り組みなどについて調査・発表し、さらに日本文化の基礎教養を身につけて、将来日本企業などで活躍することを目指します。 |
| | 外国語として学ぶ日本語 | 連携展開科目 | 2 | 選択 | 日本語を「外国語」として見る目を養い、その基本的な文法や語彙を、日本語学習者がわかる日本語で説明できるスキルを学びます。また、日本語教師になるための基礎知識を身につけ、理論に基づいた実践ができるようになることを目指します。 |
| | 指定した選択科目 (最大4単位まで含むことができる) | 教養科目 (基幹) | 各2 | 選択 | 【前期】「民俗芸能論」(2単位) 【前期】「わかやまを学ぶ」(2単位) 【前期】「Japan's Dreams of Affluence」(2単位) 【後期】「Japanese Literature and Furusato」(2単位) 「Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation」(2単位)【R5・R6開講】 「Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation」(2単位)【R5・R6開講】 |
| 国際連携関連科目群 (4単位) | 国際開発論 | 教養科目 (基幹) | 2 | 選択 | SDGsの諸課題について、履修者の出身国・地域間の比較調査研究や解決に向けた考察をおこないます。グループによる調査研究・分析においては、「わかやま日本学副専攻」で得た知見も含め、多様な視点から解決方法を考える能力を身につけます。 |
| | グローバル社会論 | 連携展開科目 | 2 | 選択 | グローバルな課題や取り組みを、自分ごととして捉え、多様な視点で考察できる能力を身につけることを目標とします。和歌山で国際協力、海外展開、地域の課題に取り組まれている方をゲストスピーカーとして招く予定です。 |
| | 指定した選択科目 (最大2単位まで含むことができる) | | 各1~2 | 選択 | 【前期】「国際協力論」(2単位) 【後期】「ASEANと日本」(2単位) 【Q1・Q3】「異文化コミュニケーション共同演習」(1単位・留学生人数制限有) 【前期】「Comparative Food Culture and Environment」(2単位) 【前期】「Life of the People, Culture and Economy in Central Asia」(2単位) 【前期】「グローバル課題と国際比較演習」(2単位) 【後期】「国際ボランティア論」(2単位) 「多様な視点からみる現代東南アジア」(1単位)【R7開講】 「異文化コミュニケーション共同演習B」(2単位・留学生人数制限有)【R7開講】 「International Comparative Education」(2単位)【R6開講】 |

※「日本学演習」「日本学特論」の配当年次は3年生ですので、3年生以上の学生が履修できます。
 ※「日本学演習」「日本学特論」は、1、2年次に「日本学概論」を履修した学生のみ履修できます。

●ウェブサイト：<https://www.wakayama-u.ac.jp/cjs/fukusenko.html>



科目ナンバリング

授業科目のナンバリング

和歌山大学では、学生の皆さんに開講されている授業科目について、科目の学問領域・受講対象・履修時期・科目レベル等をわかりやすく伝えるために、個別の授業科目に対して16桁の科目番号を付しています(以下、ナンバリングとします)。ナンバリングを参考にして、学生の皆さんが適切な時期に、適切な科目を、適切な順序で履修できるようにすることが、その目的です。

ナンバリングの目的

1. 学部を越えた学修を進める等の学修環境整備を行うために、開講科目の分野や水準を全学的に俯瞰できるものとする。
2. 学修を通じたディプロマ・ポリシー(以下、DP とします)の修得状況を明確にするために、DP との対応を明確にする。
3. 各学部・学環、研究科(以下「各学部・研究科」という。)において学生が履修計画を立てられるように、科目の系統や順序性を明らかにする。

ナンバリングの構成

ナンバリングは以下の7つの部分から成ります。

1. 開講部局コード(1桁:アルファベット)
2. 学問分野(4桁:数字)
3. 学問分野における水準(1桁:数字、1~6の6段階)
4. 言語(1桁:アルファベット、J=日本語、E=英語、O=その他)
5. 各学部・研究科ディプロマ・ポリシーとの対応(5桁:数字)
6. プログラム(1桁:数字もしくはアルファベット)
7. 順序(3桁:数字)

| | | |
|-------------------------|--|--|
| 1. 開講部局 全学共通科目=C | 2. 学問分野 https://www.wakayama-u.ac.jp/_files/00708548/numbering_beppyu.pdf | 3. 学問分野における水準(1~6の6段階) 全学共通科目では、「1:入門レベル」~「3:学部卒業レベル」まで |
| 4. 授業で使用する言語 | 5. ディプロマ・ポリシーとの対応 修得をめざすものは「1」それ以外は「0」 | 6. プログラム 全学共通科目=1 |
| 7. 順序(1桁目)標準履修年次 原則1 | 7. 順序(2桁目)科目区分 教養教育科目:A 連携展開科目:B | 7. 順序(3桁目) 同じ科目群内での順序性を示す |

授業科目表

1年生対象(2026年入学生)の授業科目表と2年生以上(2027年以前入学)対象の授業科目が分かれています。

2026年入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 時間割コード | 新 科目区分 | 新 科目群 | 科目名 | 単位数 | 担当教員 | 履修担当教員 | 対象学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 開講期間 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|-----------|------------------------|-----|--------|---|-----------------|---------|--------------------------------------|------|----------|----|------------|------|--|-------------------|----------|
| G1001097 | G1001097_G1 | 教養教育科目 | 全学共通必修科目群 | わかやまから未来を描く | 1 | 阿部英二郎 | 秋山深亮 藤山一郎 安本博司 Gabriela Demnitza Stefanova 福田真治 川瀬田美子 千田まや 橋本唯子 植田礼子 佐藤佑介 | 全学部生 | 1 | E1-101 E1-102 E1-103 W2-101 | Q1 | 第1クォーター | 木 | 1講義・演習【必修】 | | 1年生のみ履修可。ただし、2年生以上で取得できていない学生も履修可 旧科目名：「わかやま未来」 | C80011101011A1 | |
| G1000665 | G1000665_G1 | 教養教育科目 | 他学部専攻科目群 | 教育学総論 | 2 | 谷口加美 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 後期 | 後期(15週間) | 火 | 3講義 | 有 | | C090111010011A1 | |
| G1001089 | G1001089_G1 | 教養教育科目 | 他学部専攻科目群 | 日本学校教育史 | 2 | 越野壽史 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 前期 | 前期(15週間) | 火 | 2講義 | 有 | | C090111010011A1 | |
| G1001123 | G1001123_G1 | 教養教育科目 | 他学部専攻科目群 | 経済学の考え方 | 2 | 阿部英二郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 前期 | 前期(15週間) | 水 | 1講義・演習 | 有 | | C0700111010011A1 | |
| G1001124 | G1001124_G1 | 教養教育科目 | 他学部専攻科目群 | システム工学概論 | 2 | 藤岡成規 | システム工学部教員 | システム工学部生(学生を除く) | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 後期(15週間) | 金 | 4講義 | 有 | システム工学部生の履修不可 | CL000111010001A1 | |
| G1001125 | G1001125_G1 | 教養教育科目 | 他学部専攻科目群 | バスケットゲームで学ぶ情報理論入門 | 1 | 藤岡成規 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 第2クォーター | 水 | 1講義 | 有 | | C600111010001A1 | |
| G1000628 | G1000628_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 原爆災害論 | 2 | 吉村旭輝 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 前期 | 前期(15週間) | 木 | 3講義 | 有 | | C040311101011A1 | |
| G1000617 | G1000617_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | わかやまを学ぶ | 2 | 吉村旭輝 | 吉賀眞憲 北松島彦 鹿木良一 山神達也 長原利康 平田隆行 小関彩子 長瀬香菜 遠藤理一 本庄麻美子 岡崎裕 種代歴史 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 前期 | 前期(15週間) | 金 | 4講義 | 有 | | C8001110101011A1 | |
| G1000677 | G1000677_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | わかやまの先人たち | 2 | 橋本唯子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 前期 | 前期(15週間) | 金 | 3講義 | 有 | | C0302111010011A1 | |
| G1001010 | G1001010_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 哲学 | 1 | (池田信成) | 小関彩子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | Q1 | 第1クォーター | 金 | 1講義 | 有 | | C010111010011A1 | |
| G1001018 | G1001018_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 生と死を考える | 1 | 小関彩子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q1 | 第1クォーター | 金 | 4講義 | 有 | | C010111010011A1 | |
| G1001021 | G1001021_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 倫理学 | 1 | (池田信成) | 小関彩子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | Q1 | 第1クォーター | 月 | 2講義 | 有 | | C010111010011A1 | |
| G1001025 | G1001025_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 宗教学 | 1 | 小関彩子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 第2クォーター | 月 | 4講義 | 有 | | C010311010011A1 | |
| G1001026 | G1001026_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 文学 | 1 | 千田まや | (兵頭俊樹) | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q2 | 第2クォーター | 水 | 1講義 | 有 | | C020411010011A1 | |
| G1001039 | G1001039_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 研究倫理 | 1 | 似内隼之 | | 全学部生 | 2/3/4 | E1-101 | Q3 | 第3クォーター | 月 | 3講義・演習 | 有 | 卒業研究に取り組み前に履修することを推奨する。 | C010811010012A1 | |
| G1001040 | G1001040_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 研究者倫理 | 1 | 似内隼之 | | 全学部生 | 2/3/4 | E1-101 | Q4 | 第4クォーター | 月 | 3講義・演習 | 有 | | C010811010012A1 | |
| G1000151 | G1000151_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 国際化時代の文化と思想 | 2 | 内田みどり | 金澤孝彰 三品英憲 千田まや Nabli Maghrebi Husna Zaimal Abidin | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 後期(15週間) | 火 | 2講義 | 50 | | C060211101011A1 | |
| G1001043 | G1001043_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | ドイツの歴史と文化 | 2 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 後期(15週間) | 火 | 3講義 | 60 | | C0304110101011A1 | |
| G1000244 | G1000244_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 人文地理学 | 2 | 山神達也 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 前期 | 前期(15週間) | 水 | 2講義 | 有 | | C040211101011A1 | |
| G1001054 | G1001054_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 論理的な文章の書き方 | 1 | 藤永博 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q3 | 第3クォーター | 火 | 4講義・演習 | 80 | 社会インフォマティクス学部専攻 | CS00011100001A1 | |
| G1001070 | G1001070_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | イタリヤ・フランス・ドイツ | 1 | 藤永博 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q4 | 第4クォーター | 火 | 4講義・演習 | 80 | 社会インフォマティクス学部専攻 | CS00011100001A2 | |
| G1001121 | G1001121_G1 | 教養教育科目 | 人文系科目群 | 弘法大師と密教と高野山における「いのち」とは | 2 | (松塚清龍) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 後期 | 後期(15週間) | 火 | 4講義 | 有 | | C010111011111A1 | |
| G1000662 | G1000662_G1 | 教養教育科目 | 社会科学系科目群 | 心理学総論 | 2 | 伊賀百合子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 後期(15週間) | 水 | 4講義 | 有 | | C1003211010011A1 | |
| G1001119 | G1001119_G1 | 教養教育科目 | 社会科学系科目群 | キャンパスから眺める圖書理解 | 2 | 森麻友子 | 吉井英憲 小河健一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 後期 | 後期(15週間) | 金 | 3講義 | 30 | | CL0001110101011A1 | |
| G1000064 | G1000064_G1 | 教養教育科目 | 社会科学系科目群 | 観光と色彩 | 2 | 北村元成 | 全学部生(ただし、観光学部1年生を除く) | 全学部生 | 1/2/3/4 | 学南第3演習室 | 前期 | 前期(15週間) | 火 | 2講義・演習 | 70 | 観光学部1年生(2026年入学)は履修不可 | C800211101011A1 | |
| G1001030 | G1001030_G1 | 教養教育科目 | 社会科学系科目群 | 知的財産権 | 1 | 似内隼之 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q2 | 第2クォーター | 水 | 2講義・演習 | 有 | | C050111010011A1 | |
| G1000365 | G1000365_G1 | 教養教育科目 | 社会科学系科目群 | 日本国憲法 | 2 | 森口佳樹 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 前期 | 前期(15週間) | 水 | 4講義 | 有 | 教育学部専攻 | C050211101011A1 | |
| G1001028 | G1001028_G1 | 教養教育科目 | 社会科学系科目群 | 集議学 | 1 | 岸上光寛 | 鹿木良一 佐久間眞直 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 第2クォーター | 水 | 2講義 | 有 | | CA10121101011A1 | |

2026年入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 時間割コード | 新 科目区分 | 新 科目群 | 科目名 | 単位数 | 担当教員 | 履修担当教員 | 対象学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 開講期間 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|-------------|-------------|--------|----------------|--------------------|-----|----------------|---|-----------|-----------------------|---------|------|----------|----|--------|-------|-----------------------------|------------------|------------------|
| G100096 | G100096_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | 教養としての政治学 | 2 | 村田みどり | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 前期(15週間) | 火 | 2講義 | 有 | | C660111010011A1 | |
| G100100 | G100100_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | グローバル・エクスチェン・トレンド | 1 | 藤井淳 | 竹内哲治 | 全学部生 | 1/2 | E1-101 | Q3 | 第3クォーター | 金 | 3講義 | 有 | 社会インフォマティクス学履修優先 | C070811010011A1 | |
| G100078 | G100078_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | 国連から広がる教養の世界 | 2 | (今村俊也) | 小田哲人 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-210 | 前期 | 前期(15週間) | 月 | 4講義 | 50 | 有段階履修不可 | C620411010011A1 | |
| G1001086 | G1001086_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | 必要時の交通を考える | 1 | 西川一弘 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | Q1 | 第1クォーター | 火 | 1講義 | 有 | | C220521010011A1 | |
| G100102 | G100102_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | 地球科学 | 1 | 北松昌彦 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q1 | 第1クォーター | 火 | 2講義 | 有 | | C170511010011A1 | |
| G1001011 | G1001011_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | 天文学 | 1 | 秋山清亮 | 藤田晃彦 佐藤佑介 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q1 | 第1クォーター | 水 | 2講義 | 有 | | C160111010011A1 | |
| G1001016 | G1001016_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | ロボット学 | 1 | 村田順信 | 長瀬賢二 小川原光一 奥野恒久 中村恭之 吉田登 吉野孝 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q2 | 第2クォーター | 火 | 1講義 | 有 | | C200211010011A1 | |
| G1001122 | G1001122_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | ジオパークで学ぶ地球と地域資源 | 1 | 北松昌彦 | 江藤伸之 小河健一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 通年 | 通年 | 集中 | 講義 | 有 | | C170311010111A1 | |
| G1001126 | G1001126_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | 災害科学 | 1 | 北松昌彦 | 田内裕人 塚田真司 平田隆行 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 第2クォーター | 火 | 2講義 | 有 | 「自然災害と防災・減災」の単位取得済みの学生は履修不可 | C250311010111A1 | |
| G1000691 | G1000691_G1 | 授業教育科目 | 社会科学系科目群 | 自然災害と防災・減災 | 2 | 北松昌彦 | 平田隆行 塚田真司 小河健一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 後期(15週間) | 金 | 4講義 | 有 | R6年度開講しない。 | C250311010111A1 | |
| G1001017 | G1001017_G1 | 授業教育科目 | 学際系科目群 | ジェンダー論 | 1 | 岡田真由子 | 金川めぐみ 本庄麻美子 森麻友子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 第2クォーター | 火 | 1講義 | 有 | | C800311010011A1 | |
| G1001007 | G1001007_G1 | 授業教育科目 | 学際系科目群 | サイエンス論 | 1 | 須田健紀 | 佐藤佑介 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q1 | 第1クォーター | 水 | 1講義 | 有 | | C010821010011A1 | |
| G1001032 | G1001032_G1 | 授業教育科目 | 学際系科目群 | 学際論 | 1 | 秋山清亮 | 佐藤佑介 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q1 | 第1クォーター | 木 | 2講義 | 有 | | C100011010111A1 | |
| G1001098 | G1001098_G1 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | 情報リテラシー | 2 | 吉野孝 | 大平雅雄 西村竜一 三浦浩一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 前期(15週間) | 金 | 6演習 | 【必修】 | ◆選修授業 (R6年度以降入学生対象) | C600011010011A1 | |
| G1001099 | G1001099_G1 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | 情報処理基礎 | 2 | 吉野孝 | 大平雅雄 西村竜一 三浦浩一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 後期(15週間) | 金 | 6演習 | 有 | ◆選修授業 (R6年度以降入学生対象) | C600011010011A2 | |
| G1001045 | G1001045_G1 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | データサイエンスへの誘いA | 1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1 | E1-208 | Q1 | 第1クォーター | 木 | 6講義・演習 | 【必修】 | ◆選修授業 (R6年度以降入学生対象) | C600311010011A1 | |
| G1001046 | G1001046_G1 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | データサイエンスへの誘いB | 1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1 | E1-208 | Q2 | 第2クォーター | 木 | 6講義・演習 | 【必修】 | ◆選修授業 (R6年度以降入学生対象) | C600311010011A1 | |
| G1001045_02 | G1001045_02 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | データサイエンスへの誘いA | 1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 再履修者(全学部) | 1/2/3/4 | E1-208 | Q3 | 第3クォーター | 木 | 6講義・演習 | 【必修】 | ◆選修授業 (R6年度以降入学生対象) | C600311010011A1 | |
| G1001046_02 | G1001046_02 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | データサイエンスへの誘いB | 1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 再履修者(全学部) | 1/2/3/4 | E1-208 | Q4 | 第4クォーター | 木 | 6講義・演習 | 【必修】 | ◆選修授業 (R6年度以降入学生対象) | C600311010011A1 | |
| G1001047 | G1001047_G1 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | データサイエンス入門A | 1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | Q3 | 第3クォーター | 木 | 6講義・演習 | ◆選修授業 | C600311010011A2 | | |
| G1001048 | G1001048_G1 | 授業教育科目 | データインテリジェンス科目群 | データサイエンス入門B | 1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | Q4 | 第4クォーター | 木 | 6講義・演習 | ◆選修授業 | C600311010011A2 | | |
| R1001086 | R1001086_G1 | 連携履修科目 | 連携履修科目群 | データサイエンス基礎 | 2 | 三浦浩一 | 西村竜一 | 全学部生 | 2/3/4 | E1-208 | 前期 | 前期(15週間) | 月 | 6講義・演習 | ◆選修授業 | C600321110012E3 | | |
| R1001087 | R1001087_G1 | 連携履修科目 | 連携履修科目群 | データサイエンス応用 | 2 | 西村竜一 | 三浦浩一 | 全学部生 | 2/3/4 | E1-208 | 後期 | 後期(15週間) | 月 | 6講義・演習 | ◆選修授業 | C600321110102E4 | | |
| R1001061 | R1001061_G1 | 連携履修科目 | 連携履修科目群 | データサイエンス実践 | 2 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 3/4 | 学南第2演習室 | Q1 | 第1クォーター | 火 | 1, 2 | 講義・演習 | 50 | 社会インフォマティクス学履修優先 | C600331111111366 |
| R1001032 | R1001032_G1 | 連携履修科目 | 連携履修科目群 | 人工知能の初歩 | 1 | 松田康幸 | 西村竜一 | 全学部生 | 2/3/4 | E1-301 | Q1 | 第1クォーター | 火 | 4講義・演習 | ◆選修授業 | C6105111111012B2 | | |
| R1001033 | R1001033_G1 | 連携履修科目 | 連携履修科目群 | 人工知能応用 | 1 | 松田康幸 | 西村竜一 | 全学部生 | 2/3/4 | E1-301 | Q2 | 第2クォーター | 火 | 4講義・演習 | ◆選修授業 | C610311111012B2 | | |
| R1001062 | R1001062_G1 | 連携履修科目 | 連携履修科目群 | 教養・データサイエンス-A活用PBL | 2 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | シス工2年 それ以外3年 以上 | 学南第2演習室 | 通年 | 通年 | 集中 | 講義・演習 | 50 | | C600331111111365 | |
| G2001026 | G2001026_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 | 英語ワークショップA | 2 | (Adrian Smith) | | 教育学部 | 1 | E1-304 | 前期 | 前期(15週間) | 水 | 3演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象、講義認定(6.6条の6) | C021020011011A1 | |
| G2001026 | G2001026_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 | 英語ワークショップA | 2 | (松田アビヘッド) | | 教育学部 | 1 | E1-301 | 前期 | 前期(15週間) | 水 | 3演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象、講義認定(6.6条の6) | C021020011011A1 | |
| G2001026 | G2001026_G3 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 | 英語ワークショップA | 2 | (東松子) | | 教育学部 | 1 | E1-206 | 前期 | 前期(15週間) | 水 | 3演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象、講義認定(6.6条の6) | C021020011011A1 | |

2026年入学生対象 全学共通科目授業科目目録

| 科目コード | 時間割コード | 新 科目区分 | 新 科目群 | 科目名 | 単位数 | 担当教員 | 複数担当教員 | 対象学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 開講期間 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|--------------|--------|-----------------------|------------------|-----|------------------------------|--------|-------------------------|---------|--------|------|-----------|----|------------|------|--|--------------------|----------|
| G2001024 | G2001024L_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (英語科目) | 英語スキルA | 2 | 宇野健二 | | 経済学部 (・社会イン フォーマ) | 1 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 1 演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象 ◆【E-learning】 (一部対面授業) | CO2102.0001.1011A1 | |
| G2001024 | G2001024L_G3 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (英語科目) | 英語スキルA | 2 | 宇野健二 | | 経済学部 (・社会イン フォーマ) | 1 | E1-103 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 1 演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象 ◆【E-learning】 (一部対面授業) | CO2102.0001.1011A1 | |
| G2001024 | G2001024L_G4 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (英語科目) | 英語スキルA | 2 | 宇野健二 | | システム工学部 | 1 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 2 演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象 ◆【E-learning】 (一部対面授業) | CO2102.0001.1011A1 | |
| G2001024 | G2001024L_G5 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (英語科目) | 英語スキルA | 2 | 宇野健二 | | システム工学部 | 1 | E1-103 | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 2 演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象 ◆【E-learning】 (一部対面授業) | CO2102.0001.1011A1 | |
| G2001024 | G2001024L_G6 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (英語科目) | 英語スキルA | 2 | 宇野健二 | | 観光学部 | 1 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 2 演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象 ◆【E-learning】 (一部対面授業) | CO2102.0001.1011A1 | |
| G2001024 | G2001024L_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (英語科目) | 英語スキルA | 2 | 宇野健二 | | 社会インフォ マ (・経済学 部) | 1 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 1 演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象 ◆【E-learning】 (一部対面授業) | CO2102.0001.1011A1 | |
| G2001024 | G2001024L_G3 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (英語科目) | 英語スキルA | 2 | 宇野健二 | | 社会インフォ マ (・経済学 部) | 1 | E1-103 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 1 演習 | 【必修】 | R6年度以降入学生対象 ◆【E-learning】 (一部対面授業) | CO2102.0001.1011A1 | |
| G2002001 | G2002001_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | ドイツ語入門 | 2 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2002001 | G2002001_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | ドイツ語入門 | 2 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | 3 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2002001 | G2002001_G3 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | ドイツ語入門 | 2 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2002002 | G2002002_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | ドイツ語初級 | 2 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-210 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 3 講義・演習 50 | | 経済学部 (2025年度以前入学生) 優先 | CO2101.0000.0111A2 | |
| G2003001 | G2003001_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | フランス語入門 | 2 | (小井裕史) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-304 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2003001 | G2003001_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | フランス語入門 | 2 | (藤本智成) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2003001 | G2003001_G3 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | フランス語入門 | 2 | (藤本智成) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2003002 | G2003002_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | フランス語初級 | 2 | (小井裕史) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-304 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | 2 講義・演習 50 | | 経済学部 (2025年度以前入学生) 優先 | CO2101.0000.0111A2 | |
| G2004001 | G2004001_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | 中国語入門 | 2 | (瀧野邦雄) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | 3 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2004001 | G2004001_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | 中国語入門 | 2 | (矢野芳枝) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2004001 | G2004001_G3 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | 中国語入門 | 2 | (瀧野邦雄) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2004001 | G2004001_G4 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | 中国語入門 | 2 | (矢野芳枝) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 3 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2004002 | G2004002_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | 中国語初級 | 2 | (高木侖里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 2 講義・演習 50 | | 経済学部 (2025年度以前入学生) 優先 | CO2101.0000.0111A2 | |
| G2005001 | G2005001_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | ハンガール語入門 | 2 | (高木侖里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2005001 | G2005001_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | ハンガール語入門 | 2 | (高木侖里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習 50 | | | CO2101.0000.0111A1 | |
| G2005002 | G2005002_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (初級外国語科目) | ハンガール語初級 | 2 | (高木侖里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 2 講義・演習 50 | | 経済学部 (2025年度以前入学生) 優先 | CO2101.0000.0111A2 | |
| G1001056 | G1001056_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (海外短期留学科目) | 海外短期留学 (ベトナム) | 2 | 竹澤大史 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | 講義・演習 有 | | R6年3月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 ホーチミン市順大 学等 (ベトナム) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011111A1 | |
| G1001057 | G1001057_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (海外短期留学科目) | 海外短期留学 (フランス) | 2 | 山北藤太郎 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | 講義・演習 有 | | R6年3月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 オースンシア・ビ ジネススクール (フランス) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011111A1 | |
| G1001091 | G1001091_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (海外短期留学科目) | 海外短期留学 (アメリカ) | 2 | Gabrakova Dennitza Stefanova | | 全学部生 | 1/2/3 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | 講義・演習 有 | | R6年3月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 グレム大学 (ア メリカ) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011111A1 | |
| G1001055 | G1001055_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (海外短期留学科目) | 海外短期留学 (オーストラリア) | 2 | Gabrakova Dennitza Stefanova | | 全学部生 | 1/2/3 | | 通年 | 通年 | 集中 | 講義・演習 有 | | R6年9月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 ウーロンゴン大学 (オーストラリア) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011111A1 | |
| G1001094 | G1001094_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (海外短期留学科目) | 海外短期留学 (韓国) | 2 | 安本朝司 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 通年 | 通年 | 集中 | 講義・演習 有 | | R6年9月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 順天大学 (韓国) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011111A1 | |
| G1001100 | G1001100_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (海外短期留学科目) | 海外短期留学 (台湾) | 2 | 橋本圭子 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 通年 | 通年 | 集中 | 講義・演習 有 | | R6年9月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 屏東大学 (台湾) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011111A1 | |
| G1001632 | G1001632_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | ASEANと日本 | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 4 講義 | 有 | | C800121010111A1 | |

2026年入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 時間割コード | 新 科目区分 | 新 科目群 | 科目名 | 単位数 | 担当教員 | 複数担当教員 | 対象学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 開講期間 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|-----------|--------------|--------|------------------------|---|-----|------------------------------|--------|------|---------|--------|------|-----------|----|------------|------|------|--|-------------------|
| G1000689 | G1000689_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | 国際協力論 | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | 4 講義 | 新 | | | CO602210110111A1 |
| G1000631 | G1000631_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | 国際開発論 | 2 | 飯田次郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-206 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 2 講義・演習/25 | | | 国際共修型授業として留学生とともに演習を取り入れた授業を実施するため、人数制限をおこなう。 | CO602110111111A2 |
| G1000112 | G1000112_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバル東アジア論 | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-206 | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 3 講義・演習/25 | | | | CO602110111111A2 |
| G1000111 | G1000111_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバルアジア論 | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 3 講義 | 新 | | | CO8002110110111A1 |
| G1000113 | G1000113_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバル体験演習Ⅰ (インドネシア) | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 5 演習 | | | 「グローバル体験演習Ⅱ (インドネシア)」(R8年度)の事前学習。 原則として、受講はR8年度「グローバル体験演習Ⅱ (インドネシア)」(開講予定)の履修を希望する者に限る。 | CO0002100011111A1 |
| G1000114 | G1000114_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバル体験演習Ⅱ (インドネシア) | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 通年 | 通年 | 集中 | 演習 | | | R8年度に実施する留学プログラムを対象とする。この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CO000210011111A2 |
| G1000115 | G1000115_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバル体験演習Ⅲ (インドネシア) | 1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | Q3 | 第3クォーター | 金 | 5 演習 | | | 「グローバル体験演習Ⅱ (インドネシア)」(R8年度)の事後学習。 原則として、R8年度「グローバル体験演習Ⅲ (インドネシア)」(開講予定)の履修を希望する者に限る。 | CO000210011111A3 |
| G1000116 | G1000116_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバル体験演習Ⅰ (タイ) | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1 | E1-208 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 5 演習 | | | 「グローバル体験演習Ⅱ (タイ)」(R9年度)月)に行く事前学習。 原則として、受講はR8年度「グローバル体験演習Ⅱ (タイ)」(開講予定)の履修を希望する者に限る。 | CO0001100011111A1 |
| G1000117 | G1000117_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバル体験演習Ⅱ (タイ) | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | 演習 | | | R9年度2月に実施する留学プログラムを対象とする。この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CO000110011111A2 |
| G1000118 | G1000118_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (国際協力科目) | グローバル体験演習Ⅲ (タイ) | 2 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 2 | | 前期 | 前期 (15週間) | 月 | 5 演習 | | | (R9年度開講予定) | CO000110001112A3 |
| R1000146 | R1000146_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (連携履修科目) | 韓文化コミュニケーション共同演習 | 1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-210 | Q1 | 第1クォーター | 木 | 2 演習 | 有 | | インドネシア・ピタズ大とのオンライン型合同演習 ◆選修授業 (一部対面授業) | CO000210111111B1 |
| R1000146 | R1000146_G2 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (連携履修科目) | 韓文化コミュニケーション共同演習 | 1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | Q3 | 第3クォーター | 木 | 2 演習 | 有 | | インドネシア・ピタズ大とのオンライン型合同演習 ◆選修授業 (一部対面授業) | CO000210111111B1 |
| R1000104 | R1000104_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (連携履修科目) | グローバル社会論 | 2 | 飯田次郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 3 講義・演習/有 | | | | CO602110111111B1 |
| R1000130 | R1000130_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (連携履修科目) | Comparative Food Culture and Environment | 2 | 飯田次郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 4 講義・演習/25 | | | | CA101E1011111B1 |
| R1000136 | R1000136_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (連携履修科目) | Life of the People, Culture and Economy in Central Asia | 2 | 飯田次郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-306 | 前期 | 前期 (15週間) | 月 | 4 講義・演習/25 | | | | CA001E1011111B1 |
| G10001090 | G10001090_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | Environmental Dialogs | 1 | Gabrakova Dornitza Stelanova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | Q1 | 第1クォーター | 木 | 3 講義・演習/有 | | | | CS0001E1010111A1 |
| G10001090 | G10001090_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | Environmental Dialogs | 1 | Gabrakova Dornitza Stelanova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | Q3 | 第3クォーター | 木 | 2 講義・演習/有 | | | | CS0001E1010111A1 |
| G10001095 | G10001095_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | Japan's Dreams of Affluence | 2 | Gabrakova Dornitza Stelanova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | 2 講義・演習/有 | | | | CS002E10111111A1 |
| G10001096 | G10001096_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | Japanese Literature and Furoshiki | 2 | Gabrakova Dornitza Stelanova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 3 講義・演習/有 | | | | CO209110011111A1 |
| G10001085 | G10001085_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | 日本語概論 | 2 | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | 前期 | 前期 (15週間) | 月 | 2 講義 | 有 | | | CO209110011111A1 |
| G10001085 | G10001085_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | 日本語概論 | 2 | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 2 講義 | 有 | | | CO209110011111A1 |
| G10001087 | G10001087_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | 日本事情 (日本の社会と文化) | 2 | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 4 講義・演習/有 | | | | CO209110011111A1 |
| G10001087 | G10001087_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | 日本事情 (日本の社会と文化) | 2 | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 3 講義・演習/有 | | | | CO209110011111A1 |
| G10001088 | G10001088_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | 日本語演習 | 2 | 安本博司 | | 全学部生 | 3/4 | E1-205 | 前期 | 前期 (15週間) | 月 | 3 講義・演習/有 | | | | CO209110011113A2 |
| G10001088 | G10001088_G2 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本学共修科目) | 日本語演習 | 2 | 安本博司 | | 全学部生 | 3/4 | E1-205 | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 2 講義・演習/有 | | | | CO209110011113A2 |
| R10001098 | R10001098_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (日本学共修科目) | 世界の日本語 | 2 | 榎本生子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 2 講義・演習/有 | | | | CO209110111111B1 |
| R10001098 | R10001098_G2 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (日本学共修科目) | 世界の日本語 | 2 | 榎本生子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 2 講義・演習/有 | | | | CO209110111111B1 |
| R10001099 | R10001099_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (日本学共修科目) | 外国語として学ぶ日本語 | 2 | 榎本生子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 4 講義・演習/有 | | | | CO209110111111B1 |
| R10001099 | R10001099_G2 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (日本学共修科目) | 外国語として学ぶ日本語 | 2 | 榎本生子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 4 講義・演習/有 | | | | CO209110111111B1 |
| R10001100 | R10001100_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (日本学共修科目) | 日本語特論 | 2 | Gabrakova Dornitza Stelanova | | 全学部生 | 3/4 | E1-209 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 4 講義・演習/有 | | | | CO209110111113B2 |
| R10001102 | R10001102_G1 | 連携履修科目 | グローバル教育履修科目群 (日本学共修科目) | ビジネスコミュニケーション | 2 | (前年度履修) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-210 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 4 講義・演習/有 | | | | CO2091101101101B1 |

2026年入学生対象 全学共通科目授業科目目録

| 科目コード | 時間割コード | 新 科目区分 | 新 科目群 | 科目名 | 単位数 | 担当教員 | 複数担当教員 | 対象学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 開講期間 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|------------------|-----------------|-----|---------|--------|---------------|---------|-----------------------|------|-----------|----|----|-------|------|-----------------------------------|---------------------|
| G2006013 | G2006013_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級A | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006009 | G2006009_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級B | 2 | (中野律) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006010 | G2006010_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級C | 2 | (南万里衣子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006014 | G2006014_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級D | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006015 | G2006015_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級K | 2 | (中野律) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006011 | G2006011_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級L | 2 | (長坂文子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006012 | G2006012_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級M | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006016 | G2006016_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級N | 2 | 安本博司 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A1 |
| G2006028 | G2006028_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級A | 2 | (中野律) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006029 | G2006029_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級B | 2 | (長坂文子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-301 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006030 | G2006030_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級C | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006031 | G2006031_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級D | 2 | (南万里衣子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006032 | G2006032_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級K | 2 | 安本博司 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006033 | G2006033_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級L | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006034 | G2006034_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級M | 2 | (南万里衣子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-201 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006035 | G2006035_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級N | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A2 |
| G2006021 | G2006021_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級A | 2 | (長坂文子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-301 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G2006017 | G2006017_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級B | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G2006018 | G2006018_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級C | 2 | (藤本真理子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G2006022 | G2006022_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級D | 2 | 安本博司 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G2006023 | G2006023_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級K | 2 | 橋本亜子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G2006019 | G2006019_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級L | 2 | 安本博司 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G2006020 | G2006020_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級M | 2 | (藤本真理子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G2006024 | G2006024_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語中級N | 2 | (長坂文子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象、希望者はブレイスメントで ストを必ず受けること。 | CO2102.0001.1011A3 |
| G1001063 | G1001063_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語日本文化研究A | 2 | 安本博司 | | 日学生・交換 留学生 | 全学年 | E1-210 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | 4 | 講義・演習 | 10 | 日研究生のみ履修可 | CO2093.0000.0111A1 |
| G1001064 | G1001064_G1 | 授業教育科目 | グローバル教育科目群 (日本語) | 日本語日本文化研究K | 2 | 安本博司 | | 日学生・交換 留学生 | 全学年 | E1-208 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 4 | 講義・演習 | 10 | 日研究生のみ履修可 | CO2093.0000.0111A1 |
| G3001033 | G3001033_G1 | 授業教育科目 | 生涯スポーツ科目群 | 生涯スポーツ (卓球) | 1 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | 体育館 (卓球 場)・E1-306 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 1 | 実習・講義 | 35 | | C5-9031.0001.1011A1 |
| G3001033 | G3001033_G2 | 授業教育科目 | 生涯スポーツ科目群 | 生涯スポーツ (卓球) | 1 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | 体育館 (卓球 場)・E1-306 | 後期 | 後期 (15週間) | 月 | 2 | 実習・講義 | 35 | | C5-9031.0001.1011A1 |
| G3001034 | G3001034_G1 | 授業教育科目 | 生涯スポーツ科目群 | 生涯スポーツ (バドミントン) | 1 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | 体育館 (アリー ナ)・E1-306 | 前期 | 前期 (15週間) | 月 | 1 | 実習・講義 | 35 | | C5-9031.0001.1011A1 |
| G3001034 | G3001034_G2 | 授業教育科目 | 生涯スポーツ科目群 | 生涯スポーツ (バドミントン) | 1 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | 体育館 (アリー ナ)・E1-306 | 前期 | 前期 (15週間) | 月 | 2 | 実習・講義 | 35 | | C5-9031.0001.1011A1 |
| G3001035 | G3001035_G1 | 授業教育科目 | 生涯スポーツ科目群 | 生涯スポーツ (テニス) | 1 | (藤巻宏一) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | 体育館 (武道 場)・E1-306 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | 2 | 実習・講義 | 35 | | C5-9031.0001.1011A1 |

2026年入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 時間割コード | 新 科目区分 | 新 科目群 | 科目名 | 単位数 | 担当教員 | 履修担当教員 | 対称学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 開講期間 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 入数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|-----------------------|--------------------|-----|--------|--------|------|---------|------------------|------|-----------|----|--------|-------|------|-------------------|-------------------|
| G3001036 | G3001036_G1 | 授業教育科目 | 生涯スポーツ科目群 | 生涯スポーツ (履身術) | 1 | (藤巻宏一) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | 体育館 (武道場)・E1-306 | 後期 | 後期 (15週間) | 水 | 2実習 | 講義・実習 | 35 | | C590310001011A1 |
| G3180002 | G3180002_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | 現代健康・スポーツ論I | 2 | (山中車彦) | | 教育学位 | 1 | E1-101 | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001001 | G3001001_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習A1 | 1 | (中野典) | | 教育学位 | 1 | 陸上競技場 | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001002 | G3001002_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習B1 | 1 | 和田祐人 | | 教育学位 | 1 | 多目的グラウンド | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001003 | G3001003_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習C1 | 1 | (中野典) | | 教育学位 | 1 | 陸上競技場 | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 2実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001004 | G3001004_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習D1 | 1 | 関子部太祐 | | 教育学位 | 1 | 陸上競技場 | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 2実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001005 | G3001005_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習E1 | 1 | (矢野謙) | | 教育学位 | 1 | 体育館 (武道場) | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 2実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001006 | G3001006_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習F1 | 1 | 西村三郎 | | 教育学位 | 1 | 体育館 (武道場) | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 2実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001007 | G3001007_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習A2 | 1 | 村瀬浩二 | | 教育学位 | 1 | 陸上競技場 | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A2 | |
| G3001008 | G3001008_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習B2 | 1 | | | 教育学位 | 1 | 陸上競技場 | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A2 | |
| G3001009 | G3001009_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習C2 | 1 | | | 教育学位 | 1 | | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A | |
| G3001010 | G3001010_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習D2 | 1 | (中野典) | | 教育学位 | 1 | 体育館 (武道場) | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 2実習 | 有 | | C590310001011A2 | |
| G3001011 | G3001011_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習E2 | 1 | (中野典) | | 教育学位 | 1 | 体育館 (武道場) | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 2実習 | 有 | | C590310001011A2 | |
| G3001012 | G3001012_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習F2 | 1 | (藤巻宏一) | | 教育学位 | 1 | 体育館 (武道場) | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 2実習 | 有 | | C590310001011A2 | |
| G3001013 | G3001013_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習Z1 | 1 | 村瀬浩二 | | 教育学位 | 1 | 体育館 (武道場) | 前期 | 前期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A1 | |
| G3001014 | G3001014_G1 | 授業教育科目 | 教育学位免除科目群 (教育学位対象) | スポーツ実習Z2 | 1 | 和田祐人 | | 教育学位 | 1 | 体育館 (武道場) | 後期 | 後期 (15週間) | 金 | 3実習 | 有 | | C590310001011A2 | |
| G1000551 | G1000551_G1 | 授業教育科目 | キャリア/アントレプレナーシップ科目群 | 知山企業とトップ経営論 | 2 | 川岡由美子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 2講義 | 有 | | C6000110101011A1 | |
| G1001092 | G1001092_G1 | 授業教育科目 | キャリア/アントレプレナーシップ科目群 | キャリアをともに考える | 1 | 和田真治 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 第2クォーター | 木 | 1講義 | 有 | | C6000110101011A1 | |
| G1001120 | G1001120_G1 | 授業教育科目 | キャリア/アントレプレナーシップ科目群 | アントレプレナーシップ入門 | 1 | 和田真治 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | Q3 | 第3クォーター | 木 | 1講義 | 有 | | C6000110101011A1 | |
| R1001097 | R1001097_G1 | 連携展開科目 | キャリア/アントレプレナーシップ展開科目群 | アントレプレナーシップ発展 | 1 | 和田真治 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | Q4 | 第4クォーター | 木 | 1講義 | 有 | | C6000210101011B1 | |
| R1001085 | R1001085_G1 | 連携展開科目 | キャリア/アントレプレナーシップ展開科目群 | アントレプレナーシップ実践 | 1 | 和田真治 | | 全学部生 | 2/3/4 | E1-205 | Q2 | 第2クォーター | 木 | 4講義・演習 | 有 | | C6000310101112B2 | |
| R1001131 | R1001131_G1 | 連携展開科目 | キャリア/アントレプレナーシップ展開科目群 | アントレプレナーシップ教育実践演習 | 2 | 和田真治 | | 全学部生 | 2/3/4 | E1-205 | 通年 | 通年 | 集中 | 20 | | | C6000310101112B2 | |
| R1001132 | R1001132_G1 | 連携展開科目 | 自主演習科目群 | 自主演習入門 | 1 | 井嶋博 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-206 | Q2 | 第2クォーター | 火 | 2講義 | 有 | | C6000110111111B1 | |
| R1001133 | R1001133_G1 | 連携展開科目 | 自主演習科目群 | 自主演習 | 1 | 各指導教員 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | | | | | C60001101101111B2 |
| R1001133 | R1001133_G2 | 連携展開科目 | 自主演習科目群 | 自主演習 | 1 | 各指導教員 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | | | | | C60001101101111B2 |
| R1001116 | R1001116_G1 | 連携展開科目 | 地域指向科目群 (常時講義等) | まちづくりと不動産 | 1 | 西川一弘 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q3 | 第3クォーター | 木 | 5講義・演習 | 有 | | C60700110110111B1 | |
| R1001117 | R1001117_G1 | 連携展開科目 | 地域指向科目群 (常時講義等) | 国際参画の現況と観光 | 1 | 吉村昭輝 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-206 | Q4 | 第4クォーター | 金 | 4講義・演習 | 有 | | C600111010111B1 | |
| R1001134 | R1001134_G1 | 連携展開科目 | 地域指向科目群 (常時講義等) | 地域と農業を支える協同組合 | 2 | 岸上光英 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 火 | 5講義 | 有 | | C410110010111B1 | |
| R1001135 | R1001135_G1 | 連携展開科目 | 地域指向科目群 (常時講義等) | 自然災害リスクマネジメント | 1 | 西川一弘 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q4 | | 金 | 5講義 | 有 | | C2503111101011B1 | |
| R1001084 | R1001084_G1 | 連携展開科目 | 地域指向科目群 (常時講義等) | 徳島県野の地域資源研究 | 2 | 西川一弘 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 火 | 3講義 | 有 | | C600110000111B | |
| R1001137 | R1001137_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 徳島県野の自然A | 1 | 古賀龍彦 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義・演習 | 有 | | C250110101011B1 | |
| R1001138 | R1001138_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 地域祭礼A (熊野) | 1 | 吉村昭輝 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義 | 有 | | C6010110101011B1 | |
| R1001145 | R1001145_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 徳島県まちづくり学 | 1 | 平田隆行 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義 | 有 | | C6001110110111B1 | |
| R1001139 | R1001139_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 地域課題を解く南蔵技術 | 1 | 吉川淳一朗 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義 | 有 | | C6103110101011B1 | |
| R1001140 | R1001140_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 心理的課題を抱える子どもの理解と支援 | 1 | 北岡大輔 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義・演習 | 有 | | C1002110110111B1 | |
| R1001141 | R1001141_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 地域づくり実践論 | 1 | 岸上光英 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義 | 有 | | C4002110101011B1 | |
| R1001139 | R1001139_G2 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 地域課題を解く南蔵技術 | 1 | 吉川淳一朗 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義 | 有 | | C6103110101011B1 | |
| R1001140 | R1001140_G2 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 心理的課題を抱える子どもの理解と支援 | 1 | 北岡大輔 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義・演習 | 有 | | C1002110110111B1 | |
| R1001141 | R1001141_G2 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 地域づくり実践論 | 1 | 岸上光英 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | | 集中 | 講義 | 有 | | C4002110110111B1 | |

2026年入学生対象 全学共通科目授業科目目表

| 科目コード | 時間割コード | 新 科目区分 | 新 科目群 | 科目名 | 単位数 | 担当教員 | 複数担当教員 | 対象学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 開講期間 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|----------------|-------------|-----|-------|--------|------|---------|--------|------|-----------|----|-----|---------|------|-----------------|------------------|
| RI001142 | RI001142_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 築町の自然A | 1 | 吉賀隆義 | 此松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | | 講義・演習 併 | | 岸和田サテライト | C2501110100111B1 |
| RI001143 | RI001143_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 地域祭礼学 (泉州) | 1 | 吉村旭輝 | 此松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | | 講義 | | 岸和田サテライト | C3001110100111B1 |
| RI001144 | RI001144_G1 | 連携展開科目 | サテライト科目群 | 地域防災リーダー論 | 1 | 此松昌彦 | 此松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | | 講義 | | 岸和田サテライト、FM実態予定 | C2502110111111B1 |
| RI001034 | RI001034_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 生涯学習概論 | 2 | 佐藤祐介 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 前期 | 前期 (15週間) | 水 | | 3講義 | | | CO30710010011B1 |
| RI001035 | RI001035_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館概論 | 2 | 橋本唯子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-206 | 前期 | 前期 (15週間) | 火 | | 3講義 | | | CO30710010011B1 |
| RI001036 | RI001036_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館経営論 | 2 | 佐久間大輔 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 通年 | 通年 | 集中 | | 3講義 | | | CO30710010011B1 |
| RI001037 | RI001037_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館教育論 | 2 | 橋本唯子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 前期 | 前期 (15週間) | 木 | | 3講義 | | | CO30710010011B1 |
| RI001038 | RI001038_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館情報・メディア論 | 2 | 北村美香 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 通年 | 通年 | 集中 | | 3講義 | | | CO30710010011B1 |
| RI001039 | RI001039_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館資料論 | 2 | 橋本唯子 | 吉村旭輝 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | | 1講義 | | | CO30710010011B1 |
| RI001040 | RI001040_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館資料保存論 | 2 | 吉村旭輝 | 此松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | | 講義 | 50 | | CO30710010011B1 |
| RI001041 | RI001041_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館保存論 | 2 | 橋本唯子 | 橋本唯子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 通年 | 通年 | 集中 | | 講義・演習 併 | | | CO30710010011B1 |
| RI001042 | RI001042_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館実習 I | 2 | 橋本唯子 | | 全学部生 | 3/4 | | 後期 | 後期 (15週間) | 木 | 3・4 | 演習 | | | CO30730010013B2 |
| RI001043 | RI001043_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館実習 II | 2 | 橋本唯子 | | 全学部生 | 3/4 | | 後期 | 後期 (15週間) | 集中 | | 演習 | | | CO30730010013B2 |
| RI001043 | RI001043_G1 | 連携展開科目 | 資格科目群 (博物館学系員) | 博物館実習 II | 1 | 橋本唯子 | | 全学部生 | 4 | | 通年 | 通年 | 集中 | | 演習 | | | CO30740010014B3 |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 期間コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 期間コード | 担当教員 | 履修担当教員 | 対学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 時間 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|-------|--------|-----|-------------|-------|------------------------------|--------------------------------------|------------------------|---------|--------|------|----|----|-------|------|----|-----------------|
| G1001017 | G1001017_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001017_G1 | | 岡田真理子 | 金川めぐみ 森島麻美子 森島美子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 火 | 1 | 講義 | 有 | | C8003J1010011b1 |
| G1001018 | G1001018_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001018_G1 | | 小園彩子 | 小園彩子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q1 | 月 | 4 | 講義 | 有 | | C0101J1010011b1 |
| G1001021 | G1001021_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001021_G1 | | 小園彩子 | 小園彩子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | Q1 | 金 | 2 | 講義 | 有 | | C0101J1010011b1 |
| G1001025 | G1001025_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001025_G1 | | 小園彩子 | 小園彩子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 月 | 4 | 講義 | 有 | | C0103J1010011b1 |
| G1001026 | G1001026_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001026_G1 | | 千田まや | (兵頭俊博) | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q2 | 水 | 1 | 講義 | 有 | | C0204J1010011b1 |
| G1001028 | G1001028_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001028_G1 | | 岸上光克 | 荒木良一 佐々明樹富 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 水 | 2 | 講義 | 有 | | C4101Z1010011b1 |
| G1001030 | G1001030_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001030_G1 | | 秋山康亮 | (三浦巧) | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q1 | 木 | 2 | 講義・演習 | 有 | | C0501J1010011b1 |
| G1001032 | G1001032_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001032_G1 | | 秋山康亮 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q3 | 木 | 2 | 講義 | 有 | | C0100J1010011b1 |
| G1001039 | G1001039_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001039_G1 | | 秋山康亮 | | 全学部生 | 2/3/4 | E1-101 | Q3 | 月 | 3 | 講義・演習 | 有 | | C0108J1010012b1 |
| G1001040 | G1001040_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001040_G1 | | 秋山康亮 | | 全学部生 | 2/3/4 | E1-101 | Q4 | 月 | 3 | 講義・演習 | 有 | | C0108J1010012b1 |
| G1001043 | G1001043_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001043_G1 | | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 火 | 3 | 講義 | 60 | | C0304J1010011b1 |
| G1001080 | G1001080_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001080_G1 | | 藤井淳 | 竹内哲治 | 全学部生 | 1/2 | E1-101 | Q3 | 金 | 3 | 講義 | 有 | | C0208J1010011b1 |
| G1001085 | G1001085_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001085_G1 | | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | 前期 | 月 | 2 | 講義 | 有 | | C0209J1010011b2 |
| G1001085 | G1001085_G2 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001085_G2 | | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | 後期 | 月 | 2 | 講義 | 有 | | C0209J1010011b2 |
| G1001086 | G1001086_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001086_G1 | | 西川一弘 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | Q1 | 火 | 1 | 講義 | 有 | | C2295Z1010011b2 |
| G1001089 | G1001089_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001089_G1 | | 越野史史 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 前期 | 火 | 2 | 講義 | 有 | | C0901J1010011b1 |
| G1001090 | G1001090_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001090_G1 | | Gabrakova Dennitza Stefánova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | Q1 | 木 | 3 | 講義・演習 | 有 | | CS0001E101011b2 |
| G1001090 | G1001090_G2 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001090_G2 | | Gabrakova Dennitza Stefánova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | Q3 | 木 | 2 | 講義・演習 | 有 | | CS0001E101011b2 |
| G1001092 | G1001092_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001092_G1 | | 川端由美子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 木 | 1 | 講義 | 有 | | C0708J1010101b1 |
| G1001095 | G1001095_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001095_G1 | | Gabrakova Dennitza Stefánova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | 前期 | 木 | 2 | 講義・演習 | 有 | | C0302Z1010011b1 |
| G1001096 | G1001096_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001096_G1 | | Gabrakova Dennitza Stefánova | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | 後期 | 木 | 3 | 講義・演習 | 有 | | C0202Z1010011b1 |
| G1001111 | G1001111_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001111_G1 | | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 後期 | 水 | 3 | 講義 | 有 | | C0802Z1010011b2 |
| G1001112 | G1001112_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001112_G1 | | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-206 | 前期 | 金 | 3 | 講義・演習 | 25 | | C0602Z1010111b2 |
| G1001119 | G1001119_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001119_G1 | | 森原友子 | 古井英憲 小河健一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 後期 | 金 | 3 | 講義 | 30 | | C0100J1010011b1 |
| G1001120 | G1001120_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001120_G1 | | 和田真治 | 榎本久子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | Q3 | 木 | 1 | 講義 | 有 | | C0708J1010101b1 |
| G1001121 | G1001121_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001121_G1 | | 此松昌彦 (松長潤慶) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 後期 | 火 | 4 | 講義 | 有 | | C0101J1010111b1 |
| G1001122 | G1001122_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001122_G1 | | 阿部秀二郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 通年 | 集中 | 1 | 講義 | 有 | | C1703J1010111b1 |
| G1001123 | G1001123_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001123_G1 | | 葛岡成嘉 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 前期 | 水 | 1 | 講義・演習 | 有 | | C0702J1010011b1 |
| G1001124 | G1001124_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 2 | G1001124_G1 | | 葛岡成嘉 | システム工学科教員 (除く) | 全学部生(システム工学科部生を 除く) | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 金 | 4 | 講義 | 有 | | C0100J1100011b2 |
| G1001125 | G1001125_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001125_G1 | | 葛岡成嘉 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 水 | 1 | 講義 | 有 | | C6001J1100011b2 |
| G1001126 | G1001126_G1 | 教養(基幹) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001126_G1 | | 此松昌彦 | 江藤伸之 小河健一 田内裕人 塚田要司 坪田隆行 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q2 | 火 | 2 | 講義 | 有 | | C2503J1010111b1 |
| G1001045 | G1001045_G1 | 教養(実践) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001045_G1 | | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1 | E1-208 | Q1 | 木 | 6 | 講義・演習 | 【必修】 | | G6003J101002d1 |
| G1001045 | G1001045_G2 | 教養(実践) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001045_G2 | | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 再履修者(全学 部) | 1/2/3/4 | E1-208 | Q3 | 木 | 6 | 講義・演習 | 【必修】 | | G6003J101002d1 |
| G1001046 | G1001046_G1 | 教養(実践) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001046_G1 | | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1 | E1-208 | Q2 | 木 | 6 | 講義・演習 | 【必修】 | | G6003J101002d1 |
| G1001046 | G1001046_G2 | 教養(実践) | 社会科学系 | ジェンダー論 | 1 | G1001046_G2 | | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 再履修者(全学 部) | 1/2/3/4 | E1-208 | Q4 | 木 | 6 | 講義・演習 | 【必修】 | | G6003J101002d1 |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 期間コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 開講コード | 担当教員 | 履修担当教員 | 対教学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 時間 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|-----------------|----------------|-----|----------|-------------|-------------------|----------------------|-----------|---------|--------|------|----|----|-------|-------------|--|------------------|
| G1001047 | G1001047_G1 | 教養(実践) | 数理・データサイエンス科目 | データサイエンス入門A | 1 | G1001047 | G1001047_G1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | Q3 | 木 | 6 | 講義・演習 | | ◆隔隔授業 「データサイエンス入門」単位取得済みの学生は履修不可 | G60031J1010021d2 |
| G1001048 | G1001048_G1 | 教養(実践) | 数理・データサイエンス科目 | データサイエンス入門B | 1 | G1001048 | G1001048_G1 | 吉野孝 | 三浦浩一 西村竜一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | Q4 | 木 | 6 | 講義・演習 | | ◆隔隔授業 「データサイエンス入門」単位取得済みの学生は履修不可 | G60031J1010021d2 |
| G1001049 | G1001049_G1 | 教養(実践) | 情報処理科目 | 情報処理ⅠA | 1 | G1001049 | G1001049_G1 | 吉野孝 | 大平雅雄 西村竜一 三浦浩一 | 再履修者(全学部) | 1/2/3/4 | | Q1 | 金 | 6 | 演習 | 【必修】 | ◆隔隔授業 R9年度以降の開講は未定 | G60001J1010021d1 |
| G1001050 | G1001050_G1 | 教養(実践) | 情報処理科目 | 情報処理ⅠB | 1 | G1001050 | G1001050_G1 | 吉野孝 | 大平雅雄 西村竜一 三浦浩一 | 再履修者(全学部) | 1/2/3/4 | | Q2 | 金 | 6 | 演習 | 【必修】 | ◆隔隔授業 R9年度以降の開講は未定 | G60001J1010021d2 |
| G1001051 | G1001051_G1 | 教養(実践) | 情報処理科目 | 情報処理ⅡA | 1 | G1001051 | G1001051_G1 | 吉野孝 | 大平雅雄 西村竜一 三浦浩一 | 全学部 | 1/2/3/4 | | Q3 | 金 | 6 | 演習 | 有 | ◆隔隔授業 システム工学部・社会インフォマティクス学部は必修のため優先 R9年度以降の開講は未定 | G60002J1010021d3 |
| G1001052 | G1001052_G1 | 教養(実践) | 情報処理科目 | 情報処理ⅡB | 1 | G1001052 | G1001052_G1 | 吉野孝 | 大平雅雄 西村竜一 三浦浩一 | 全学部 | 1/2/3/4 | | Q4 | 金 | 6 | 演習 | 有 | ◆隔隔授業 システム工学部・社会インフォマティクス学部は必修のため優先 R9年度以降の開講は未定 | G60002J1010021d4 |
| G1001054 | G1001054_G1 | 教養(実践) | アカデミック・ライティング科目 | 論理的な文章の書き方 | 1 | G1001054 | G1001054_G1 | 藤永博 | 西村竜一 三浦浩一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q3 | 火 | 4 | 講義・演習 | 80 | ◆隔隔授業 システム工学部・社会インフォマティクス学部優先 | CS0001J100021e2 |
| G1001070 | G1001070_G1 | 教養(実践) | アカデミック・ライティング科目 | ペラグラフ・ライティング | 1 | G1001070 | G1001070_G1 | 藤永博 | 西村竜一 三浦浩一 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-102 | Q4 | 火 | 4 | 講義・演習 | 80 | ◆隔隔授業 システム工学部・社会インフォマティクス学部優先 | CS0001J100021e3 |
| G1000767 | G1000767_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅠA | 2 | G1000767 | G1000767_G4 | (林智之) | | 聴光学部 | 1 (再履修) | E1-209 | 前期 | 月 | 4 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 聴光学部合同クラス | C02002E0010122d1 |
| G1000768 | G1000768_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅠB | 2 | G1000768 | G1000768_G2 | 梅田礼子 | | 聴光学部 | 1 (再履修) | E1-208 | 前期 | 金 | 2 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 システム工学部合同クラス | C02002E0010121d1 |
| G1000769 | G1000769_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅡA | 2 | G1000769 | G1000769_G4 | (三浦直子) | | 聴光学部 | 1 (再履修) | E1-206 | 後期 | 月 | 4 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 聴光学部合同クラス | C02002E0010121d2 |
| G1000770 | G1000770_G5 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅡB | 2 | G1000770 | G1000770_G5 | 梅田礼子 | | 聴光学部 | 1 (再履修) | E1-208 | 後期 | 金 | 2 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 聴光学部合同クラス | C02002E0010121d2 |
| G1000771 | G1000771_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅢA | 2 | G1000771 | G1000771_G1 | (坂山雅宏) | | 聴光学部 | 2 | E1-201 | 前期 | 月 | 3 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002J0010122d3 |
| G1000772 | G1000772_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅢB | 2 | G1000772 | G1000772_G2 | (坂山雅宏) | | 聴光学部 | 2 | E1-201 | 前期 | 月 | 4 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002J0010122d3 |
| G1000773 | G1000773_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅣA | 2 | G1000773 | G1000773_G3 | (坂山雅宏) | | 聴光学部 | 2 | E1-201 | 前期 | 火 | 2 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002J0010122d3 |
| G1000774 | G1000774_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅣB | 2 | G1000774 | G1000774_G4 | (坂山雅宏) | | 聴光学部 | 2 | E1-201 | 前期 | 火 | 2 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002J0010122d3 |
| G1000775 | G1000775_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅤA | 2 | G1000775 | G1000775_G1 | (Savannah Powell) | | 聴光学部 | 2 | E1-301 | 後期 | 火 | 1 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002E0010122d3 |
| G1000776 | G1000776_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅤB | 2 | G1000776 | G1000776_G2 | (Savannah Powell) | | 聴光学部 | 2 | E1-301 | 後期 | 火 | 1 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002E0010122d3 |
| G1000777 | G1000777_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅥA | 2 | G1000777 | G1000777_G3 | (Savannah Powell) | | 聴光学部 | 2 | E1-301 | 後期 | 木 | 2 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002E0010122d3 |
| G1000778 | G1000778_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅥB | 2 | G1000778 | G1000778_G4 | (Savannah Powell) | | 聴光学部 | 2 | E1-301 | 後期 | 木 | 2 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002E0010122d3 |
| G2001003 | G2001003_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 外国語コミュニケーション1C | 1 | G2001003 | G2001003_G1 | (Brown Daniel) | | 教育学部 | 1 (再履修) | E1-209 | 後期 | 木 | 3 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 講義認定(6.6条の6)、7.1期以前は専攻共通として扱う | C02102E0010121d5 |
| G2001007 | G2001007_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 外国語コミュニケーション2A | 1 | G2001007 | G2001007_G1 | (Brown Daniel) | | 教育学部 | 2 | E1-209 | 前期 | 木 | 4 | 演習 | 【必修】 | 講義認定(6.6条の6)、7.1期以前は専攻共通として扱う | C02102E0010122d6 |
| G2001009 | G2001009_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 外国語コミュニケーション2C | 1 | G2001009 | G2001009_G1 | (鳥野フナ) | | 教育学部 | 2 | E1-306 | 前期 | 木 | 4 | 演習 | 【必修】 | 講義認定(6.6条の6)、7.1期以前は専攻共通として扱う | C02102E0010122d6 |
| G2001012 | G2001012_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 外国語コミュニケーション2F | 1 | G2001012 | G2001012_G1 | (Brown Daniel) | | 教育学部 | 2 | E1-209 | 前期 | 木 | 3 | 演習 | 【必修】 | 講義認定(6.6条の6)、7.1期以前は専攻共通として扱う | C02102E0010122d6 |
| G2001023 | G2001023_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 外国語コミュニケーション2G | 1 | G2001023 | G2001023_G1 | (鳥野フナ) | | 教育学部 | 2 | E1-306 | 前期 | 木 | 3 | 演習 | 【必修】 | 講義認定(6.6条の6)、7.1期以前は専攻共通として扱う | C02102E0010122d6 |
| G2001013 | G2001013_Gc | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅠA | 2 | G2001013 | G2001013_Gc | (林智之) | | 経済学部 | 1 (再履修) | E1-209 | 前期 | 月 | 4 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 聴光学部合同クラス | C02102J0010121d1 |
| G2001014 | G2001014_Gc | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅡB | 2 | G2001014 | G2001014_Gc | (三浦直子) | | 経済学部 | 1 (再履修) | E1-206 | 後期 | 月 | 4 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 聴光学部合同クラス | C02102J0010121d2 |
| G2001015 | G2001015_G5 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅢC | 2 | G2001015 | G2001015_G5 | (湖野壽幹) | | 経済学部 | 1 (再履修) | E1-201 | 後期 | 木 | 3 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 聴光学部合同クラス | C02102J0010121d1 |
| G2001016 | G2001016_G5 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅣD | 2 | G2001016 | G2001016_G5 | (Brown Daniel) | | 経済学部 | 1 (再履修) | E1-209 | 後期 | 木 | 4 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 聴光学部合同クラス | C02102J0010121d2 |
| G2001020 | G2001020_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅤB | 2 | G2001020 | G2001020_G1 | 梅田礼子 | 社会インフォマティクス学部 | 1 (再履修) | E1-208 | 後期 | 木 | 3 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002J0010121d2 | |
| G2001021 | G2001021_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語ⅥC | 2 | G2001021 | G2001021_G1 | 梅田礼子 | 社会インフォマティクス学部 | 2 | E1-208 | 前期 | 木 | 4 | 演習 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | C02002J0010122d1 | |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 時間割コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 時間割コード | 担当教員 | 増設担当教員 | 対学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 期限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|--------|--------|-----|----------|-------------|----------------|--------|---------------|---------|--------|------|----|----|------|------|---|----------|
| G2001022 | G2001022_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語D | 2 | G2001022 | G2001022_G1 | 梅田礼子 | | 社会インフォマティクス学履 | 2 | E1-208 | 後期 | 水 | 1 | 1 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L00303 | G2L00303_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語D 4 | 2 | G2L00303 | G2L00303_G1 | (澤邊真平) | | 教育学部 | 2 | E1-209 | 後期 | 金 | 1 | 1 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L10101 | G2L10101_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語A 3 | 2 | G2L10101 | G2L10101_G1 | (高橋信隆) | | 教育学部 | 2 | E1-210 | 前期 | 金 | 3 | 3 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L10116 | G2L10116_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語C 2 | 2 | G2L10116 | G2L10116_G1 | (松田千イビッド) | | 教育学部 | 1 (再履修) | E1-301 | 後期 | 水 | 3 | 3 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L10125 | G2L10125_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語D 3 | 2 | G2L10125 | G2L10125_G1 | (澤邊真平) | | 教育学部 | 2 | E1-209 | 前期 | 金 | 3 | 3 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L10142 | G2L10142_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語F 4 | 2 | G2L10142 | G2L10142_G1 | (高橋信隆) | | 教育学部 | 2 | E1-210 | 後期 | 金 | 3 | 3 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L80054 | G2L80054_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語K 1 | 2 | G2L80054 | G2L80054_G1 | (林智之) | | 教育学部 | 1 (再履修) | E1-306 | 前期 | 水 | 3 | 3 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L80055 | G2L80055_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語K 3 | 2 | G2L80055 | G2L80055_G1 | (鳥野チナ) | | 教育学部 | 2 | E1-306 | 前期 | 金 | 3 | 3 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L80056 | G2L80056_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語K 4 | 2 | G2L80056 | G2L80056_G1 | (三龍直子) | | 教育学部 | 2 | E1-201 | 前期 | 金 | 1 | 1 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L80057 | G2L80057_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語L 3 | 2 | G2L80057 | G2L80057_G1 | (湖野真帆) | | 教育学部 | 2 | E1-301 | 前期 | 金 | 1 | 1 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2L80058 | G2L80058_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語L 4 | 2 | G2L80058 | G2L80058_G1 | (松田千イビッド) | | 教育学部 | 2 | E1-301 | 後期 | 金 | 1 | 1 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S10014 | G2S10014_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語I | 2 | G2S10014 | G2S10014_G3 | 梅田礼子 | | システム工学部 | 1 (再履修) | E1-208 | 前期 | 金 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象、 【SSTP】課程認定 (6条の6) 観光学部合同クラス | |
| G2S70022 | G2S70022_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語II | 2 | G2S70022 | G2S70022_G4 | (澤邊真平) | | システム工学部 | 1 (再履修) | E1-209 | 後期 | 金 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70022 | G2S70022_G5 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語II | 2 | G2S70022 | G2S70022_G5 | (高橋信隆) | | システム工学部 | 1 (再履修) | E1-210 | 後期 | 金 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G1 | (Adrian Smith) | | システム工学部 | 2 | E1-304 | 前期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G2 | 梅田礼子 | | システム工学部 | 2 | E1-208 | 前期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G3 | (林智之) | | システム工学部 | 2 | E1-306 | 前期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G4 | (松田千イビッド) | | システム工学部 | 2 | E1-301 | 前期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G5 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G5 | (三龍直子) | | システム工学部 | 2 | E1-201 | 前期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G6 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G6 | (三龍直子) | | システム工学部 | 2 | E1-201 | 前期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G7 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G7 | 梅田礼子 | | システム工学部 | 2 | E1-208 | 前期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G8 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G8 | (城山雅宏) | | システム工学部 | 2 | E1-301 | 前期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_G9 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_G9 | (Brown Daniel) | | システム工学部 | 2 | E1-209 | 前期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70023 | G2S70023_Ga | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語III | 2 | G2S70023 | G2S70023_Ga | (鳥野チナ) | | システム工学部 | 2 | E1-306 | 前期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G1 | (林智之) | | システム工学部 | 2 | E1-210 | 後期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G2 | (松田千イビッド) | | システム工学部 | 2 | E1-301 | 後期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G3 | (Adrian Smith) | | システム工学部 | 2 | E1-304 | 後期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G4 | 梅田礼子 | | システム工学部 | 2 | E1-208 | 後期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G5 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G5 | (三龍直子) | | システム工学部 | 2 | E1-201 | 後期 | 水 | 4 | 4 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G6 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G6 | (Brown Daniel) | | システム工学部 | 2 | E1-209 | 後期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G7 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G7 | (城山雅宏) | | システム工学部 | 2 | E1-210 | 後期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G8 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G8 | (鳥野チナ) | | システム工学部 | 2 | E1-306 | 後期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_G9 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_G9 | (林智之) | | システム工学部 | 2 | E1-208 | 後期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2S70024 | G2S70024_Ga | 教養(実践) | 言語教育科目 | 英語IV | 2 | G2S70024 | G2S70024_Ga | (湖野真帆) | | システム工学部 | 2 | E1-201 | 後期 | 木 | 2 | 2 | 【必修】 | R7年度以前入学生対象 | |
| G2002001 | G2002001_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ドイツ語入門 | 2 | G2002001 | G2002001_G1 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | 前期 | 火 | 4 | 4 | 【必修】 | 「ドイツ語O1」「ドイツ語初級1O」単位取得済みの学生は履修不可 | |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 時間割コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 担当教員 | 増設担当教員 | 対学部 | 配当年度 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|--------|---------|-----|----------|---------|--------|-------|---------|--------|------|----|----|----------|------|---|------------------|
| G2002001 | G2002001_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ドイツ語入門 | 2 | G2002001 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 木 | 3 | 講義・演習 50 | | 「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2002001 | G2002001_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ドイツ語入門 | 2 | G2002001 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 火 | 4 | 講義・演習 50 | | 「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2002002 | G2002002_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ドイツ語初級 | 2 | G2002002 | 千田まや | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-210 | 後期 | 木 | 3 | 講義・演習 50 | | 経済学部(2025年度以前入学生)優先 「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d2 |
| G2003001 | G2003001_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | フランス語入門 | 2 | G2003001 | (小林裕史) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-304 | 前期 | 木 | 2 | 講義・演習 50 | | 「フランス語Ⅰ」「フランス語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2003001 | G2003001_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | フランス語入門 | 2 | G2003001 | (藤本智成) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 前期 | 火 | 4 | 講義・演習 50 | | 「フランス語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2003001 | G2003001_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | フランス語入門 | 2 | G2003001 | (藤本智成) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 後期 | 火 | 4 | 講義・演習 50 | | 「フランス語Ⅰ」「フランス語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2003002 | G2003002_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | フランス語初級 | 2 | G2003002 | (小林裕史) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-304 | 後期 | 木 | 2 | 講義・演習 50 | | 経済学部(2025年度以前入学生)優先 「フランス語Ⅰ」「フランス語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d2 |
| G2004001 | G2004001_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 中国語入門 | 2 | G2004001 | (瀧野邦雄) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 前期 | 木 | 2 | 講義・演習 50 | | 「中国語Ⅰ」「中国語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2004001 | G2004001_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 中国語入門 | 2 | G2004001 | (瀧野邦雄) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 前期 | 木 | 3 | 講義・演習 50 | | 「中国語Ⅰ」「中国語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2004001 | G2004001_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 中国語入門 | 2 | G2004001 | (矢野野芳枝) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 前期 | 火 | 4 | 講義・演習 50 | | 「中国語Ⅰ」「中国語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2004001 | G2004001_G4 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 中国語入門 | 2 | G2004001 | (瀧野邦雄) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 後期 | 木 | 3 | 講義・演習 50 | | 「中国語Ⅰ」「中国語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2004001 | G2004001_G5 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 中国語入門 | 2 | G2004001 | (矢野野芳枝) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 後期 | 火 | 4 | 講義・演習 50 | | 「中国語Ⅰ」「中国語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2004002 | G2004002_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 中国語初級 | 2 | G2004002 | (瀧野邦雄) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-303 | 後期 | 木 | 2 | 講義・演習 50 | | 経済学部(2025年度以前入学生)優先 「中国語Ⅰ」「中国語初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d2 |
| G2005001 | G2005001_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ハンガール入門 | 2 | G2005001 | (高木直里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 前期 | 木 | 2 | 講義・演習 50 | | 「ハンガールⅠ」「ハンガール初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2005001 | G2005001_G2 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ハンガール入門 | 2 | G2005001 | (高木直里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 前期 | 火 | 4 | 講義・演習 50 | | 「ハンガールⅠ」「ハンガール初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2005001 | G2005001_G3 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ハンガール入門 | 2 | G2005001 | (高木直里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 後期 | 火 | 4 | 講義・演習 50 | | 「ハンガールⅠ」「ハンガール初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d1 |
| G2005002 | G2005002_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | ハンガール初級 | 2 | G2005002 | (高木直里) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-203 | 後期 | 木 | 2 | 講義・演習 50 | | 経済学部(2025年度以前入学生)優先 「ハンガールⅠ」「ハンガール初級Ⅰ」単位取得済みの学生は履修不可 | C02101J0000121d2 |
| G2006009 | G2006009_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級B | 2 | G2006009 | (中野伸) | | 全学留學生 | 全年 | E1-209 | 前期 | 火 | 3 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006010 | G2006010_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級C | 2 | G2006010 | (南守里衣子) | | 全学留學生 | 全年 | E1-210 | 前期 | 水 | 2 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006011 | G2006011_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級L | 2 | G2006011 | (長友文子) | | 全学留學生 | 全年 | E1-209 | 後期 | 火 | 3 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006012 | G2006012_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級M | 2 | G2006012 | 嶋本圭子 | | 全学留學生 | 全年 | E1-210 | 後期 | 水 | 2 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006013 | G2006013_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級A | 2 | G2006013 | 嶋本圭子 | | 全学留學生 | 全年 | E1-210 | 前期 | 火 | 2 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006014 | G2006014_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級D | 2 | G2006014 | 嶋本圭子 | | 全学留學生 | 全年 | E1-208 | 前期 | 水 | 3 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006015 | G2006015_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級K | 2 | G2006015 | (中野伸) | | 全学留學生 | 全年 | E1-209 | 後期 | 火 | 2 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006016 | G2006016_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語中級N | 2 | G2006016 | 安本晴司 | | 全学留學生 | 全年 | E1-208 | 後期 | 水 | 3 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006017 | G2006017_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語上級B | 2 | G2006017 | 嶋本圭子 | | 全学留學生 | 全年 | E1-210 | 前期 | 火 | 3 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006018 | G2006018_G1 | 教養(実践) | 言語教育科目 | 日本語上級C | 2 | G2006018 | (藤本真理子) | | 全学留學生 | 全年 | E1-209 | 前期 | 水 | 2 | 演習 20 | | 留學生対象/滋慶希望者はブレリスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 時間割コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 時間割コード | 担当教員 | 増設担当教員 | 対教学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 期限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|--------|-----------------|-----|----------|-------------|------------------------------|--------|-------|-------|--------|------|----|----|-------|------|--|------------------|
| G2006019 | G2006019_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語上級L | 2 | G2006019 | G2006019_G1 | 安本博司 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 後期 | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006020 | G2006020_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語上級M | 2 | G2006020 | G2006020_G1 | (勝水直理子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 後期 | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006021 | G2006021_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語上級A | 2 | G2006021 | G2006021_G1 | (長友文子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-301 | 前期 | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006022 | G2006022_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語上級D | 2 | G2006022 | G2006022_G1 | 安本博司 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 前期 | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006023 | G2006023_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語上級K | 2 | G2006023 | G2006023_G1 | 嶋本圭子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 後期 | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006024 | G2006024_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語上級N | 2 | G2006024 | G2006024_G1 | (長友文子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 後期 | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006028 | G2006028_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級A | 2 | G2006028 | G2006028_G1 | (中野律) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-209 | 前期 | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006029 | G2006029_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級B | 2 | G2006029 | G2006029_G1 | (長友文子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-301 | 前期 | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006030 | G2006030_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級C | 2 | G2006030 | G2006030_G1 | 嶋本圭子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 前期 | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006031 | G2006031_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級D | 2 | G2006031 | G2006031_G1 | (南万里衣子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 前期 | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006032 | G2006032_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級K | 2 | G2006032 | G2006032_G1 | 安本博司 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-208 | 後期 | 火 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006033 | G2006033_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級L | 2 | G2006033 | G2006033_G1 | 嶋本圭子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 後期 | 火 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006034 | G2006034_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級M | 2 | G2006034 | G2006034_G1 | (南万里衣子) | | 全学留学生 | 全学年 | E1-201 | 後期 | 水 | 2 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G2006035 | G2006035_G1 | 教養(実履) | 言語教育科目 | 日本語中上級N | 2 | G2006035 | G2006035_G1 | 嶋本圭子 | | 全学留学生 | 全学年 | E1-210 | 後期 | 水 | 3 | 演習 | 20 | 留学生対象/※履修希望者はブレイスメントテストを必ず受けること。 | C02102J0011021d1 |
| G1001055 | G1001055_G1 | 教養(実履) | 海外留学科目 | 海外短期留学(オーストラリア) | 2 | G1001055 | G1001055_G1 | Gabrakova Denmitza Stefanova | | 全学部生 | 1/2/3 | | 通年 | 集中 | | 講義・演習 | | R8年9月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 ワーロンゴン大学(オーストラリア) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。[海外短期留学(オーストラリア)]単位取得者履修不可。 | CQ0001E1011121d1 |
| G1001056 | G1001056_G1 | 教養(実履) | 海外留学科目 | 海外短期留学(ベトナム) | 2 | G1001056 | G1001056_G1 | 竹澤大史 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 後期 | 集中 | | 講義・演習 | | R9年3月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 ホーチミン師範大学(ベトナム) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001J1001121d1 |
| G1001057 | G1001057_G1 | 教養(実履) | 海外留学科目 | 海外短期留学(フランス) | 2 | G1001057 | G1001057_G1 | 山北藤太郎 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 後期 | 集中 | | 講義・演習 | | R9年2月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 オーチンシア・ピジナススクール(フランス) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011121d1 |
| G1001091 | G1001091_G2 | 教養(実履) | 海外留学科目 | 海外短期留学(グアム) | 2 | G1001091 | G1001091_G2 | Gabrakova Denmitza Stefanova | | 全学部生 | 1/2/3 | | 後期 | 集中 | | 講義・演習 | | R9年3月に実施する海外短期留学に参加予定の学生を対象とする。留学先 グアム大学(アメリカ) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011121d1 |
| G1001091 | G1001091_G1 | 教養(実履) | 海外留学科目 | 海外短期留学(グアム) | 2 | G1001091 | G1001091_G1 | Gabrakova Denmitza Stefanova | | 全学部生 | 2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 講義・演習 | | R8年3月に実施した海外短期留学に参加した学生を対象とする。留学先 グアム大学(アメリカ) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001E1011121d1 |
| G1001094 | G1001094_G1 | 教養(実履) | 海外留学科目 | 海外短期留学(韓国) | 2 | G1001094 | G1001094_G1 | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 通年 | 集中 | | 講義・演習 | | R8年間開講しない。 | CQ0001J111121d1 |
| G1001100 | G1001100_G1 | 教養(実履) | 海外留学科目 | 海外短期留学(台湾) | 2 | G1001100 | G1001100_G1 | 嶋本圭子 | | 全学部生 | 1/2/3 | | 通年 | 集中 | | 講義・演習 | | R8年9月に実施する海外短期留学に参加した学生を対象とする。留学先 屏東大学(台湾) この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001J111121d1 |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

| 科目コード | 期間コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 担当教員 | 増設担当教員 | 対教学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 時間 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|--------|----------------|-----------------------|-----|-------------|--------|--------|------------|---------|--------|------|----|----|---------|------|--|------------------|
| G1001113 | G1001113_G1 | 教養(実践) | 海外留学科目 | グローバル体験演習Ⅰ(インドネシア) | 2 | G1001113_G1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | 前期 | 金 | | 5 演習 | 20 | 「グローバル体験演習Ⅱ(インドネシア)」(R8年夏)の事前学習。 原則として、受講はR8年度「グローバル体験演習Ⅱ(インドネシア)」(開講予定)の履修を希望する者に限る。 | CQ0002J000113111 |
| G1001114 | G1001114_G1 | 教養(実践) | 海外留学科目 | グローバル体験演習Ⅱ(インドネシア) | 2 | G1001114_G1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 通年 | 集中 | | 20 演習 | 20 | R8年度に実施する留学プログラムを対象とする。 この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0002J00113112 |
| G1001115 | G1001115_G1 | 教養(実践) | 海外留学科目 | グローバル体験演習Ⅲ(インドネシア) | 1 | G1001115_G1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-208 | Q3 | 金 | | 5 演習 | 20 | 「グローバル体験演習Ⅱ(インドネシア)」(R8年夏)の事後学習。 原則として、受講はR8年度「グローバル体験演習Ⅱ(インドネシア)」(開講予定)を履修した者に限る。 | CQ0002J000113213 |
| G1001116 | G1001116_G1 | 教養(実践) | 海外留学科目 | グローバル体験演習Ⅰ(タイ) | 2 | G1001116_G1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1 | E1-208 | 後期 | 月 | | 5 演習 | 20 | 「グローバル体験演習Ⅱ(タイ)」(R8年2月)に行く事前学習。 原則として、受講はR8年度「グローバル体験演習Ⅱ(タイ)」(開講予定)を履修した者に限る。 | CQ0001J000113111 |
| G1001117 | G1001117_G1 | 教養(実践) | 海外留学科目 | グローバル体験演習Ⅱ(タイ) | 2 | G1001117_G1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 1 | | 後期 | 集中 | | 20 演習 | 20 | R9年2月に実施する留学プログラムを対象とする。 この科目の履修登録は履修登録期間外に行う。 | CQ0001J00113112 |
| G1001118 | G1001118_G1 | 教養(実践) | 海外留学科目 | グローバル体験演習Ⅲ(タイ) | 2 | G1001118_G1 | 藤山一郎 | | 全学部生 | 2 | | 前期 | 月 | | 5 演習 | 20 | (R9年度開講予定) | CQ0001J000113213 |
| G1001063 | G1001063_G1 | 教養(実践) | 日本事情 | 日本文化科目 日本語日本文化研究A | 2 | G1001063_G1 | 安本博司 | | 日研究生・交換留学生 | 全学年 | E1-210 | 前期 | 木 | | 4 講義・演習 | 10 | 日研究生のみ履修可 | C02093J0000121g1 |
| G1001064 | G1001064_G1 | 教養(実践) | 日本事情 | 日本文化科目 日本語日本文化研究K | 2 | G1001064_G1 | 安本博司 | | 日研究生・交換留学生 | 全学年 | E1-208 | 後期 | 火 | | 4 講義・演習 | 10 | 日研究生のみ履修可 | C02093J0000121g1 |
| G1001087 | G1001087_G1 | 教養(実践) | 日本事情 | 日本文化科目 日本事情(日本の社会と文化) | 2 | G1001087_G1 | 安本博司 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 火 | | 4 講義・演習 | 有 | 【かやま日本学助単位】 | C02091J0011121g1 |
| G1001087 | G1001087_G2 | 教養(実践) | 日本事情 | 日本文化科目 日本事情(日本の社会と文化) | 2 | G1001087_G2 | 磯本圭子 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 後期 | 金 | | 3 講義・演習 | 有 | 【かやま日本学助単位】 | C02091J0011121g1 |
| G1001088 | G1001088_G1 | 教養(実践) | 日本事情 | 日本文化科目 日本学演習 | 2 | G1001088_G1 | 安本博司 | | 全学部生 | 3/4 | E1-205 | 前期 | 月 | | 3 講義・演習 | 有 | 【かやま日本学助単位】 | C02091J0011121g1 |
| G1001088 | G1001088_G2 | 教養(実践) | 日本事情 | 日本文化科目 日本学演習 | 2 | G1001088_G2 | 安本博司 | | 全学部生 | 3/4 | E1-205 | 後期 | 金 | | 2 講義・演習 | 有 | 【かやま日本学助単位】 | C02091J0011121g1 |
| G3001001 | G3001001_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習A1 | 1 | G3001001_G1 | (中野泰) | | 教育学部 | 1 | | 前期 | 金 | | 3 実技 | 有 | 【かやま日本学助単位】 | C59031J0001021f1 |
| G3001002 | G3001002_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習B1 | 1 | G3001002_G1 | 池田拓人 | | 教育学部 | 1 | | 前期 | 金 | | 3 実技 | 有 | 【かやま日本学助単位】 | C59031J0001021f1 |
| G3001003 | G3001003_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習C1 | 1 | G3001003_G1 | | | 教育学部 | 1 | | 前期 | 金 | | 3 実技 | 有 | R8年度開講しない。 | C59031J0001021f1 |
| G3001004 | G3001004_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習D1 | 1 | G3001004_G1 | (中野泰) | | 教育学部 | 1 | | 前期 | 金 | | 2 実技 | 有 | | C59031J0001021f1 |
| G3001005 | G3001005_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習E1 | 1 | G3001005_G1 | 関子浩木佳 | | 教育学部 | 1 | | 前期 | 金 | | 2 実技 | 有 | | C59031J0001021f1 |
| G3001006 | G3001006_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習F1 | 1 | G3001006_G1 | (矢野輝) | | 教育学部 | 1 | | 前期 | 金 | | 2 実技 | 有 | | C59031J0001021f1 |
| G3001007 | G3001007_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習A2 | 1 | G3001007_G1 | 黒村三郎 | | 教育学部 | 1 | | 後期 | 金 | | 3 実技 | 有 | | C59031J0001021f2 |
| G3001008 | G3001008_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習B2 | 1 | G3001008_G1 | 村瀬浩二 | | 教育学部 | 1 | | 後期 | 金 | | 2 実技 | 有 | | C59031J0001021f2 |
| G3001009 | G3001009_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習C2 | 1 | G3001009_G1 | | | 教育学部 | 1 | | 後期 | 金 | | 3 実技 | 有 | R8年度開講しない。 | C59031J0001021f2 |
| G3001010 | G3001010_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習D2 | 1 | G3001010_G1 | (中野泰) | | 教育学部 | 1 | | 後期 | 金 | | 2 実技 | 有 | | C59031J0001021f2 |
| G3001011 | G3001011_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習E2 | 1 | G3001011_G1 | (中野泰) | | 教育学部 | 1 | | 後期 | 金 | | 3 実技 | 有 | | C59031J0001021f2 |
| G3001012 | G3001012_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習F2 | 1 | G3001012_G1 | (藤巻宏一) | | 教育学部 | 1 | | 後期 | 金 | | 2 実技 | 有 | | C59031J0001021f2 |
| G3001013 | G3001013_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習Z1 | 1 | G3001013_G1 | 村瀬浩二 | | 教育学部 | 1 | | 前期 | 金 | | 3 実技 | 有 | | C59031J0001021f1 |
| G3001014 | G3001014_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | スポーツ実習Z2 | 1 | G3001014_G1 | 池田拓人 | | 教育学部 | 1 | | 後期 | 金 | | 2 実技 | 有 | | C59031J0001021f2 |
| G3001033 | G3001033_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | 生涯スポーツ(卓球) | 1 | G3001033_G1 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 月 | | 1 実習・講義 | 35 | | C59031J0011021f1 |
| G3001033 | G3001033_G2 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | 生涯スポーツ(卓球) | 1 | G3001033_G2 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 月 | | 2 実習・講義 | 35 | | C59031J0011021f1 |
| G3001034 | G3001034_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | 生涯スポーツ(バドミントン) | 1 | G3001034_G1 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 月 | | 1 実習・講義 | 35 | | C59031J0011021f1 |
| G3001034 | G3001034_G2 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | 生涯スポーツ(バドミントン) | 1 | G3001034_G2 | (本山司) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 月 | | 2 実習・講義 | 35 | | C59031J0011021f1 |
| G3001035 | G3001035_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | 生涯スポーツ(武術エクスサイズ) | 1 | G3001035_G1 | (藤巻宏一) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 水 | | 2 実習・講義 | 35 | | C59031J0011021f1 |
| G3001036 | G3001036_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | 生涯スポーツ(運動術) | 1 | G3001036_G1 | (藤巻宏一) | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 水 | | 2 実習・講義 | 35 | | C59031J0011021f1 |
| G3L80002 | G3L80002_G1 | 教養(実践) | 健康・スポーツ教育科目 | 現代健康・スポーツ論 | 2 | G3L80002_G1 | (山口隆彦) | | 教育学部 | 1 | E1-101 | 前期 | 金 | | 4 講義 | 有 | | C59031J1000021f1 |
| R1001032 | R1001032_G1 | 連携展開 | 健康・チャータージェンズ科目 | 人工知能の歩歩 | 1 | R1001032_G1 | 松田康孝 | | 全学部生 | 2/3/4 | E1-301 | Q1 | 火 | | 2 講義・演習 | - | ◆遠隔授業 | C61031J11103212 |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

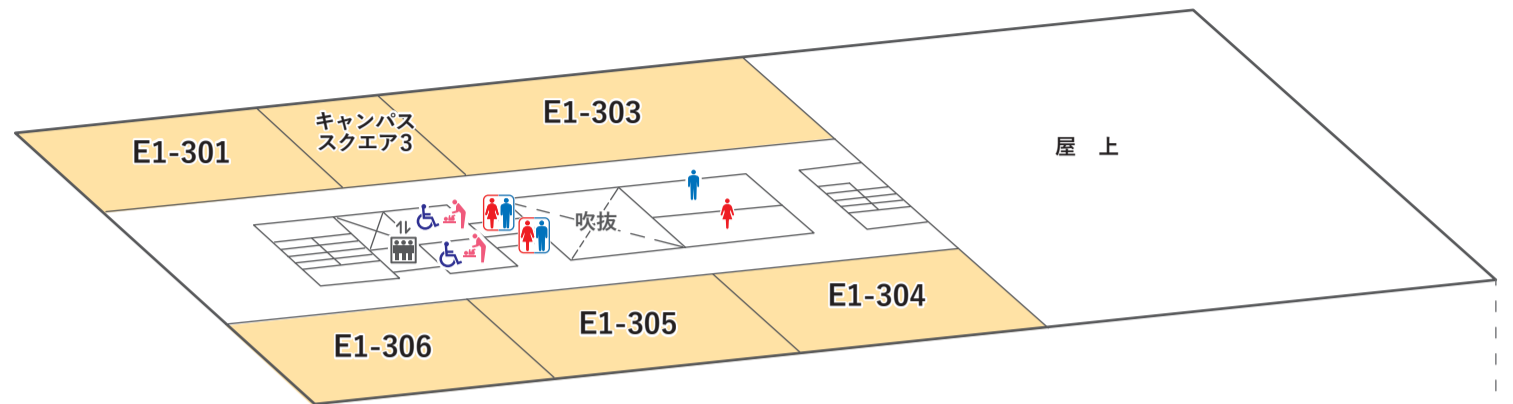
| 科目コード | 時間割コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 時間割コード | 担当教員 | 履修担当教員 | 対教学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 時間 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|----------|-------------|------|---------------|--|-----|----------|-------------|------------------------------|------------------------------|------|-----------------------|---------|------|----|------|--------|------|---|------------------|
| R1001033 | R1001033_G1 | 選修展開 | 数理・データサイエンス科目 | 人工知能概論 | 1 | R1001033 | R1001033_G1 | 私田憲徳 | 西村竜一 | 全学部生 | 2/2/4 | E1-301 | Q2 | 火 | 4 | 4講義・演習 | - | ◆臨隔授業 | C6103J1111032I2 |
| R1001061 | R1001061_G1 | 選修展開 | 数理・データサイエンス科目 | データサイエンス実践 | 2 | R1001061 | R1001061_G1 | 吉野孝 | 三浦浩一 | 全学部生 | 3/4 | 学階第2演習室 | Q1 | 火 | 1, 2 | 講義・演習 | 50 | 社会インフォマティクス学演習先 | C60035J11111336 |
| R1001062 | R1001062_G1 | 選修展開 | 数理・データサイエンス科目 | 数理・データサイエンス・AI活用PBL | 2 | R1001062 | R1001062_G1 | 吉野孝 | 三浦浩一 | 全学部生 | シス工2年 それ以外5年 以上 | 学階第2演習室 | 通年 | 集中 | | 講義・演習 | 50 | ◆臨隔授業 データサイエンス基礎II、基礎A、B単位取得 済みの学生は履修不可 | C60035J1111132I5 |
| R1001086 | R1001086_G1 | 選修展開 | 数理・データサイエンス科目 | データサイエンス基礎 | 2 | R1001086 | R1001086_G1 | 三浦浩一 | 西村竜一 | 全学部生 | 2/3/4 | E1-208 | 前期 | 月 | 6 | 6講義・演習 | - | ◆臨隔授業 データサイエンス応用I、基礎A、B単位取得 済みの学生は履修不可 | C60032J110032I3 |
| R1001087 | R1001087_G1 | 選修展開 | 数理・データサイエンス科目 | データサイエンス応用 | 2 | R1001087 | R1001087_G1 | 西村竜一 | 三浦浩一 | 全学部生 | 2/3/4 | E1-208 | 後期 | 月 | 6 | 6講義・演習 | - | ◆臨隔授業 データサイエンス応用II、応用A、B単位取 得済みの学生は履修不可 | C60032J111032I4 |
| R1001098 | R1001098_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | 世界の中の日本語 | 2 | R1001098 | R1001098_G1 | 橋本圭子 | 橋本圭子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 金 | 2 | 2講義・演習 | 有 | 【わかやま日本学副専攻】 | C0209J101131H1 |
| R1001099 | R1001099_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | ビジネス日本語 | 2 | R1001099 | R1001099_G1 | (前方重衣子) | (前方重衣子) | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-201 | 後期 | 水 | 1 | 1講義・演習 | 有 | 【わかやま日本学副専攻】 | C0209J1001131H1 |
| R1001100 | R1001100_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | 日本学特論 | 2 | R1001100 | R1001100_G1 | Gabrakova Demnitza Stefanova | Gabrakova Demnitza Stefanova | 全学部生 | 3/4 | E1-209 | 後期 | 水 | 4 | 4講義・演習 | 有 | 【わかやま日本学副専攻】 【日本学特論】を履修済みの学生のみ履修可 | C0209J101131H1 |
| R1001102 | R1001102_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | ビジネス・コミュニケーション | 2 | R1001102 | R1001102_G1 | (前方重衣子) | (前方重衣子) | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-210 | 前期 | 水 | 4 | 4講義・演習 | 有 | 【わかやま日本学副専攻】 | C0209J101103H1 |
| R1001103 | R1001103_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | 外国語として学ぶ日本語 | 2 | R1001103 | R1001103_G1 | 橋本圭子 | 橋本圭子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | 前期 | 金 | 4 | 4講義・演習 | 有 | 【わかやま日本学副専攻】 | C0209J1001131H1 |
| R1001104 | R1001104_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | グローバル社会論 | 2 | R1001104 | R1001104_G1 | 飯田文部 | 飯田文部 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-103 | 後期 | 月 | 3 | 3講義・演習 | 有 | 【わかやま日本学副専攻】 | C0602J101131H1 |
| R1001130 | R1001130_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | Comparative Food Culture and Environment | 2 | R1001130 | R1001130_G1 | 飯田文部 | 飯田文部 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-209 | 前期 | 水 | 4 | 4講義・演習 | 25 | 【わかやま日本学副専攻】履修には英語で議論 ができるレベルの基礎能力が必要。国際共修型 授業として留学生とともに演習を取り入れた履 修を実施するため、人数制限を行う。 | C41011E101131H1 |
| R1001136 | R1001136_G1 | 選修展開 | 日本学副専攻 | Life of the People, Culture and Economy in Central Asia | 2 | R1001136 | R1001136_G1 | 飯田文部 | 飯田文部 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-306 | 前期 | 月 | 4 | 4講義・演習 | 25 | 【わかやま日本学副専攻】履修には英語で議論 ができるレベルの基礎能力が必要。国際共修型 授業として留学生とともに演習を取り入れた履 修を実施するため、人数制限を行う。 | C80011E101131H1 |
| R1001021 | R1001021_G1 | 選修展開 | ASEANプログラム科目 | 海外体験演習(タイ) | 2 | R1001021 | R1001021_G1 | 藤山一郎 | 藤山一郎 | 全学部生 | 2 | | 前期 | 集中 | | 演習 | 20 | R8年2月に実施した海外体験演習を対象とす る。 | C00001J001131I2 |
| R1001025 | R1001025_G1 | 選修展開 | ASEANプログラム科目 | 国際理解とフィールドスタディII | 2 | R1001025 | R1001025_G1 | 藤山一郎 | 藤山一郎 | 全学部生 | 2 | E1-208 | 前期 | 月 | 5 | 5演習 | 20 | R8年2月のタイ・プログラム(海外体験演習 (タイ))に参加した学生を対象とする。 | C00001J000132I3 |
| R1001146 | R1001146_G1 | 選修展開 | ASEANプログラム科目 | 異文化コミュニケーション共同演習 | 1 | R1001146 | R1001146_G1 | 藤山一郎 | 藤山一郎 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-210 | Q1 | 木 | 2 | 2演習 | 有 | インドネシア・ヒュースト大学とのオンライン融合 授業 ◆臨隔授業(一部対面授業) 【異文化コミュニケーション共同演習A/B】 のいずれかの単位取得済みの学生は履修不可 【わかやま日本学副専攻】 | C00002J0101131H1 |
| R1001146 | R1001146_G2 | 選修展開 | ASEANプログラム科目 | 異文化コミュニケーション共同演習 | 1 | R1001146 | R1001146_G2 | 藤山一郎 | 藤山一郎 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-305 | Q3 | 木 | 2 | 2演習 | 有 | インドネシア・ヒュースト大学とのオンライン融合 授業 ◆臨隔授業(一部対面授業) 【異文化コミュニケーション共同演習A/B】 のいずれかの単位取得済みの学生は履修不可 【わかやま日本学副専攻】 | C00002J0101131H1 |
| R1001084 | R1001084_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | 熊野熊野の地域資源研究 | 2 | R1001084 | R1001084_G1 | 西川一弘 | 岸上光克 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | | 火 | 3 | 3講義 | 有 | R8年要開講しない。 | C8001J0000131H1 |
| R1001085 | R1001085_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | アントレプレナーシップ実践 | 1 | R1001085 | R1001085_G1 | 和田真治 | 橋本久子 | 全学部生 | 2/3/4 | E1-205 | Q2 | 木 | 4 | 4講義・演習 | 30 | 【アントレプレナーシップ発展】を履修済みの 学生のみ履修可 | C07083J011131H2 |
| R1001097 | R1001097_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | アントレプレナーシップ発展 | 1 | R1001097 | R1001097_G1 | 和田真治 | 橋本久子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-205 | Q4 | 木 | 1 | 1講義 | 有 | 【アントレプレナーシップ実践】「アントレ ナーシップ教育実践演習」の履修には本講義を 履修し受講していることを求めます。 | C07082J011031H1 |
| R1001116 | R1001116_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | まちづくりと不動産 | 1 | R1001116 | R1001116_G1 | 西川一弘 | 尾上敏浩 佐久間康貴 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q3 | 木 | 5 | 5講義・演習 | 有 | | C0700J1110131H1 |
| R1001117 | R1001117_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | 熊野参詣道の現在と観光 | 1 | R1001117 | R1001117_G1 | 吉村恵博 | 加藤久美 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-206 | Q4 | 金 | 4 | 4講義・演習 | 有 | 【アントレプレナーシップ発展】を履修済みの 学生のみ履修可 | C8001J1010131H1 |
| R1001131 | R1001131_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | アントレプレナーシップ教育実践演習 | 2 | R1001131 | R1001131_G1 | 和田真治 | 橋本久子 | 全学部生 | 2/3/4 | | 通年 | 集中 | | 演習 | 20 | 【アントレプレナーシップ発展】を履修済みの 学生のみ履修可 | C00003J0101133H2 |
| R1001134 | R1001134_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | 地域と農業を支える協同組合 | 2 | R1001134 | R1001134_G1 | 岸上光克 | 佐久間康貴 福永哲史 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | 後期 | 火 | 5 | 5講義 | 有 | | C41011J0010131H1 |
| R1001135 | R1001135_G1 | 選修展開 | 地域連携科目 | 自然災害リスクマネジメント | 1 | R1001135 | R1001135_G1 | 西川一弘 | 原田泉可 北島昌彦 平田雅行 | 全学部生 | 1/2/3/4 | E1-101 | Q4 | 金 | 5 | 5講義 | 有 | | C2503J1110131H1 |

2025年以前入学生対象 全学共通科目授業科目表

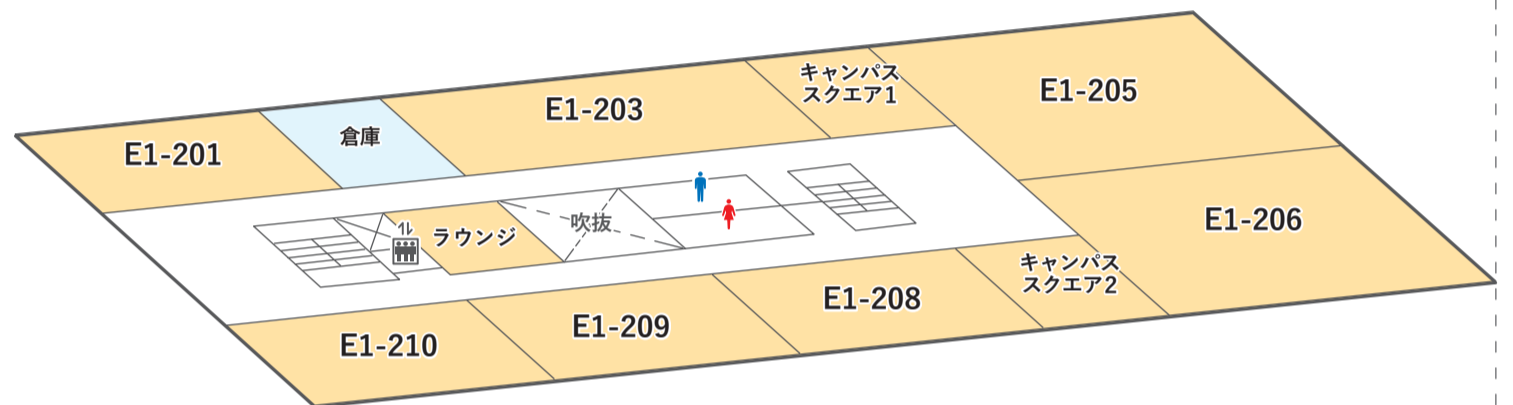
| 科目コード | 時間割コード | 科目区分 | 科目群 | 科目名 | 単位数 | 科目コード | 納期割コード | 担当教員 | 履修担当教員 | 対学部 | 配当年次 | 教室 | 開講学期 | 曜日 | 期限 | 授業形態 | 人数制限 | 備考 | 科目ナンバリング |
|------------|-------------|------|---------|--------------------|-----|----------|-------------|---------|--------------------------------------|------|---------|----|------|----|------------|----------|--|--|------------------|
| 新 R1001137 | R1001137_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 雄略熊野の自然A | 1 | R1001137 | R1001137_G1 | 古賀康雄 | 北松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 講義・演習 | 有 | 雄略熊野サテライト | C2501J1010131h1 |
| 新 R1001138 | R1001138_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 地域祭礼学(熊野) | 1 | R1001138 | R1001138_G1 | 吉村旭暉 | 北松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 講義 | 有 | 雄略熊野サテライト | C8001J1010131h1 |
| 新 R1001139 | R1001139_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 地域課題を解く情報技術 | 1 | R1001139 | R1001139_G1 | 古川淳一朗 | 菅原幸司 菅原幸司 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 講義 | 有 | 雄略熊野サテライト | C6103J1010131h1 |
| 新 R1001139 | R1001139_G2 | 選択履修 | サテライト科目 | 地域課題を解く情報技術 | 1 | R1001139 | R1001139_G2 | 古川淳一朗 | 菅原幸司 菅原幸司 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 講義 | 有 | 岸和田サテライト | C6103J1010131h1 |
| 新 R1001140 | R1001140_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 心理的課題を抱える子どもの理解と支援 | 1 | R1001140 | R1001140_G1 | 北岡大輔 | 中川清彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 講義・演習 | 有 | 雄略熊野サテライト | C1002J10101131h1 |
| 新 R1001140 | R1001140_G2 | 選択履修 | サテライト科目 | 心理的課題を抱える子どもの理解と支援 | 1 | R1001140 | R1001140_G2 | 北岡大輔 | 中川清彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 講義・演習 | 有 | 岸和田サテライト | C1002J10101131h1 |
| 新 R1001141 | R1001141_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 地域づくり実践論 | 1 | R1001141 | R1001141_G1 | 岸上光克 | 佐久間謙富 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 講義 | 有 | 雄略熊野サテライト | C4002J1011131h2 |
| 新 R1001141 | R1001141_G2 | 選択履修 | サテライト科目 | 地域づくり実践論 | 1 | R1001141 | R1001141_G2 | 岸上光克 | 和田真治 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 講義 | 有 | 岸和田サテライト | C4002J1011131h2 |
| 新 R1001142 | R1001142_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 自然の自然A | 1 | R1001142 | R1001142_G1 | 右藤康雄 | 北松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 講義・演習 | 有 | 雄略熊野サテライト | C2501J1010131h1 |
| 新 R1001143 | R1001143_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 地域祭礼学(泉州) | 1 | R1001143 | R1001143_G1 | 吉村旭暉 | 北松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 講義 | 有 | 雄略熊野サテライト | C8001J1010111h1 |
| 新 R1001144 | R1001144_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 地域祭礼学(泉州) | 1 | R1001144 | R1001144_G1 | 北松昌彦 | 北松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 講義 | 有 | 雄略熊野サテライト | C2502J10101131h2 |
| 新 R1001145 | R1001145_G1 | 選択履修 | サテライト科目 | 復興まちづくり学 | 1 | R1001145 | R1001145_G1 | 平田隆彦 | 北松昌彦 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 講義・演習 | 有 | 雄略熊野サテライト | C8001J10101131h2 |
| 新 R1001034 | R1001034_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 生涯学習概論 | 2 | R1001034 | R1001034_G1 | 佐藤拓介 | E1-303 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 水 | 3講義 | 有 | 【ニューアムで学ぶ】単位取得済みの学生は履修不可 (H31年度入学者以前) | C03071J0010031j1 | |
| 新 R1001035 | R1001035_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館概論 | 2 | R1001035 | R1001035_G1 | 橋本唯子 | E1-206 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 火 | 3講義 | 有 | 【21世紀ニューアムで学ぶ】単位取得済みの学生は履修不可 (H31年度入学者以前) | C03071J0010031j1 | |
| 新 R1001036 | R1001036_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館経営論 | 2 | R1001036 | R1001036_G1 | (佐久間大輔) | E1-205 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 通年 | 集中 | | 講義 | 有 | 【ニューアムを創る】単位取得済みの学生は履修不可 (H31年度入学者以前) | C03071J0010031j1 |
| 新 R1001037 | R1001037_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館教育論 | 2 | R1001037 | R1001037_G1 | 橋本唯子 | E1-201 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 木 | 3講義・演習 40 | 有 | 【ニューアムを使う】単位取得済みの学生は履修不可 (H31年度入学者以前) | C03071J0010031j1 | |
| 新 R1001038 | R1001038_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館情報・メディア論 | 2 | R1001038 | R1001038_G1 | (北村美香) | E1-205 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 通年 | 集中 | | 講義 | 有 | 【Eジョナルコミュニケーション】単位取得済みの学生は履修不可 (H31年度入学者以前) | C03071J0010031j1 |
| 新 R1001039 | R1001039_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館資料論 | 2 | R1001039 | R1001039_G1 | 橋本唯子 | E1-101 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 木 | 1講義・演習 100 | 有 | | C03071J0010031j1 | |
| 新 R1001040 | R1001040_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館資料保存論 | 2 | R1001040 | R1001040_G1 | 吉村旭暉 | 橋本唯子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 講義 | 有 | | C03071J0010031j1 |
| 新 R1001041 | R1001041_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館展示論 | 2 | R1001041 | R1001041_G1 | 橋本唯子 | 橋本唯子 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 通年 | 集中 | | 講義・演習 50 | 有 | | C03071J0010031j1 |
| 新 R1001042 | R1001042_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館実習 I | 2 | R1001042 | R1001042_G1 | 橋本唯子 | 橋本唯子 | 全学部生 | 3/4 | | 後期 | 木 | 3・4 | 演習 | 有 | | C03075J0010035j2 |
| 新 R1001042 | R1001042_G2 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館実習 I | 2 | R1001042 | R1001042_G2 | 橋本唯子 | 橋本唯子 | 全学部生 | 3/4 | | 後期 | 集中 | | 演習 | 有 | | C03075J0010035j2 |
| 新 R1001043 | R1001043_G1 | 選択履修 | 資格科目 | 博物館実習 II | 1 | R1001043 | R1001043_G1 | 橋本唯子 | 橋本唯子 | 全学部生 | 4 | | 通年 | 集中 | | 演習 | 有 | | C03074J0010034j3 |
| 新 R1001132 | R1001132_G1 | 選択履修 | 自主演習科目 | 自主演習入門 | 1 | R1001132 | R1001132_G1 | 井嶋博 | 秋山清亮 中島敦司 西村竜一 和田真治 菅原俊之 | 全学部生 | 1/2/3/4 | | Q2 | 火 | 2講義 | 有 | 選修履修科目「自主演習」との運動を想定していません。R7年度以降入学者は、「自主演習」を履修する前に「自主演習入門」を必ず履修しなければなりません。 | CN0001J1011131j1 | |
| 新 R1001133 | R1001133_G1 | 選択履修 | 自主演習科目 | 自主演習 | 1 | R1001133 | R1001133_G1 | 各指導教員 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 前期 | 集中 | | 演習 | - | R7年度以降入学者は、「自主演習入門」(2Q)履修済みの学生のみ履修可 履修時期(前期・後期)を問わず2単位まで履修可能(ただし、同時に2単位は不可) | CN0001J1011131j2 |
| 新 R1001133 | R1001133_G2 | 選択履修 | 自主演習科目 | 自主演習 | 1 | R1001133 | R1001133_G2 | 各指導教員 | | 全学部生 | 1/2/3/4 | | 後期 | 集中 | | 演習 | - | R7年度以降入学者は、「自主演習入門」(2Q)履修済みの学生のみ履修可 履修時期(前期・後期)を問わず2単位まで履修可能(ただし、同時に2単位は不可) | CN0001J1011131j2 |

東1号館 Floor Map

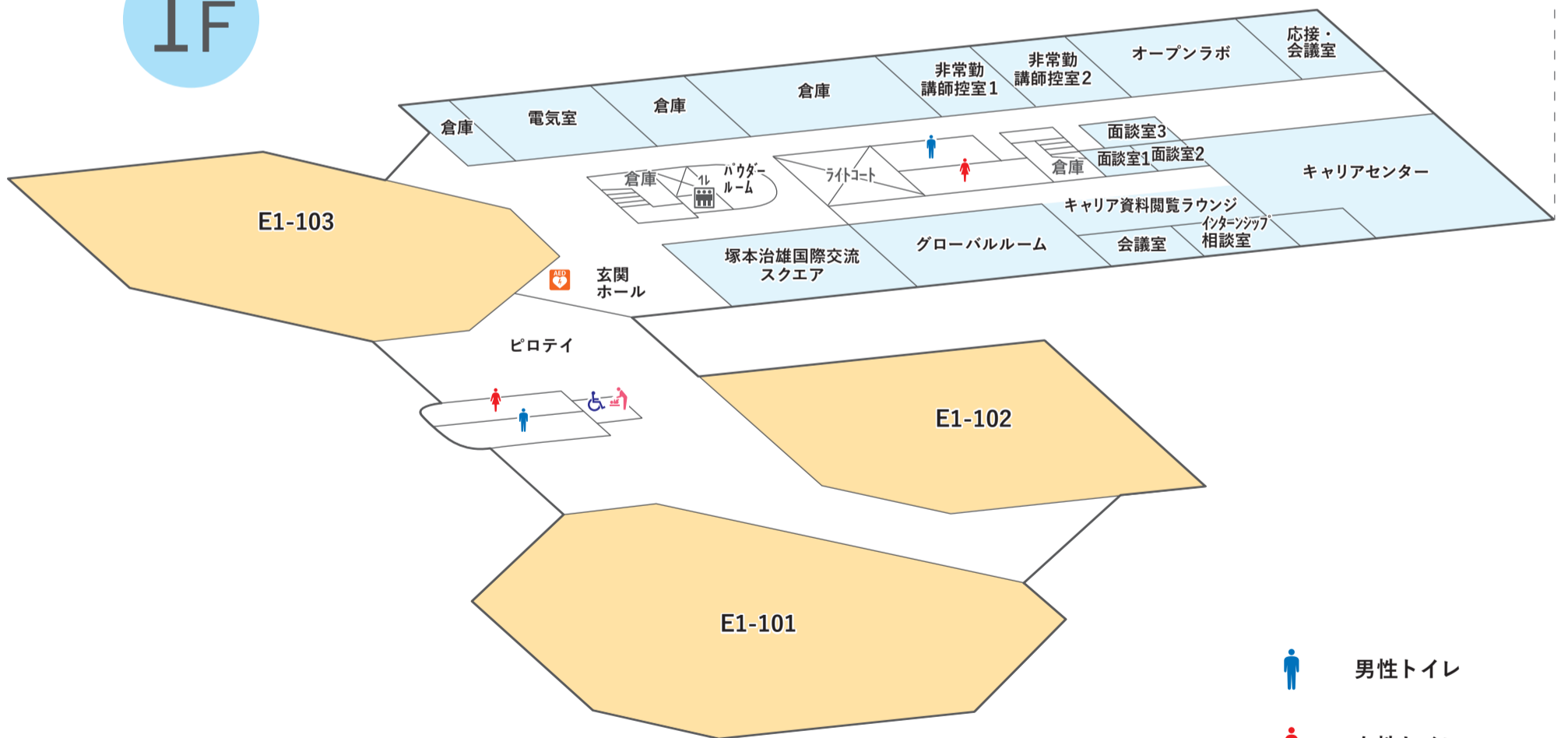
3F



2F



1F



-  男性トイレ
-  女性トイレ
-  男女共同トイレ
-  バリアフリートイレ
-  エレベーター
-  AED